

2024年度

大 学 院

履 修 要 項

商 学 研 究 科 編

中 央 大 学

## 充実した研究活動のために

この履修要項は、本大学院の法学・経済学・商学・文学・総合政策の5研究科（理工学研究科、国際情報研究科は別冊）における授業科目の履修や研究活動を行うために必要な基本項目を示したガイドブックです。

内容は、《学業に関する事項》《学生生活に関する事項》《施設・設備に関する事項》および《中央大学大学院関係諸規程等》の5研究科共通編と、《学業に関する事項》（各研究科個別事項）の各研究科編に分類されています。

5研究科共通編の《学業に関する事項》には履修の方法や修了要件が、《学生生活に関する事項》には、学籍に関する事項や研究助成制度などの学生支援システム、そして奨学金制度など充実した学生生活・研究活動を展開していくためのさまざまな事柄が網羅されています。《施設・設備に関する事項》には、大学院学生が関わる施設設備に関する情報が記載されています。そして末尾には、中央大学大学院学則をはじめとする、大学院学生に直接関連する学内諸規程等が収録されています。

また、各研究科の《学業に関する事項》には、各研究科のカリキュラムや学位論文の提出方法に加えて、学位論文審査に関する取扱要領、各研究科の学位授与方針等が収録されています。

なお、具体的な授業内容などについては、manabaで公開されている講義要項をご覧ください。

ご承知のように、近年における学術研究の著しい進展や急激な技術革新、社会経済の高度化・複雑化などは、大学院教育の役割を飛躍的に増大させつつありますが、この社会的な使命に答えていくためには、何よりも学生各自がより高度な学識や能力を身につけ、自立した研究活動を展開することが不可欠です。この要項を活用し、実り多い研究成果が得られるよう心から期待しております。

中央大学大学院

# 2024年度 文系大学院 学年暦・行事日程表

【法】…法学研究科 【経】…経済学研究科 【商】…商学研究科  
 【文】…文学研究科 【総】…総合政策研究科 【教職】教職関連  
 M…博士前期課程 D…博士後期課程 の学生のみに関連する事項です。

※行事日程表に記載のない行事のスケジュールについては、各研究科編の「学業に関する事項」または随時Cplus等でお知らせしますので、ご確認ください。

カレンダー	日程	課程		行事予定	詳細																																																		
		M	D		5研究科 共通編	各研究科編																																																	
全日休講日 祝日の授業実施日  4月 April <table border="1"> <tr><td>日</td><td>月</td><td>火</td><td>水</td><td>木</td><td>金</td><td>土</td></tr> <tr><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td></tr> <tr><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td></tr> <tr><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	日	月	火	水	木	金	土		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					1日(月)～8日(月)	○	○	学習指導期間									
日	月	火	水	木	金	土																																																	
	1	2	3	4	5	6																																																	
7	8	9	10	11	12	13																																																	
14	15	16	17	18	19	20																																																	
21	22	23	24	25	26	27																																																	
28	29	30																																																					
	2日(火)	○	○	入学式																																																			
	4日(木)	○		既修得単位認定申請 締切日	13頁																																																		
	初旬	○	○	給付奨学金 応募締切	39頁																																																		
	9日(火)	○	○	前期授業開始																																																			
	9日(火)	○	○	指導教授届 提出締切	9頁																																																		
	9日(火)	○		【法】基本科目選択届 提出締切		13頁																																																	
	中旬	○		【教職】教職免許状一括申請手続き	22頁																																																		
	11日(木)～15日(月)	○	○	履修登録期間	14頁																																																		
	18日(木)～22日(月)	○	○	履修変更期間	14頁																																																		
	15日(月)	○		【教職】「教職履修届」提出締切	21頁																																																		
	15日(月)	○		特別聴講制度(単位互換) 手続締切	18頁																																																		
	29日(月)		○	【法・経・商・文・総】研究状況報告書 提出締切	28・29・26・21・19頁																																																		
	29日(月)	○	○	昭和の日(授業実施日)																																																			
	30日(火)	○	○	臨時休業日																																																			
5月 May <table border="1"> <tr><td>日</td><td>月</td><td>火</td><td>水</td><td>木</td><td>金</td><td>土</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td></tr> <tr><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td></tr> <tr><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td></tr> <tr><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td></tr> </table>	日	月	火	水	木	金	土				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		1日(水)、2日(木)	○	○	臨時休業日									
日	月	火	水	木	金	土																																																	
			1	2	3	4																																																	
5	6	7	8	9	10	11																																																	
12	13	14	15	16	17	18																																																	
19	20	21	22	23	24	25																																																	
26	27	28	29	30	31																																																		
	6日(月)	○	○	振替休日(授業実施日)																																																			
	7日(火)	○	○	履修届チェックリスト配布開始	14頁																																																		
	7日(火)	○		【総】修士論文計画書・題名届 提出締切		14頁																																																	
	10日(金)	○	○	【文】研究年報・査読付論文 執筆登録締切	43頁																																																		
	31日(金)		○	【法・経・商・文・総】研究計画書 提出締切		28・29・26・21・19頁																																																	
6月 June <table border="1"> <tr><td>日</td><td>月</td><td>火</td><td>水</td><td>木</td><td>金</td><td>土</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr> <tr><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td></tr> <tr><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td></tr> <tr><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td></tr> <tr><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	日	月	火	水	木	金	土							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							1日(土)	○		修了見込証明書 発行開始	32頁	
日	月	火	水	木	金	土																																																	
						1																																																	
2	3	4	5	6	7	8																																																	
9	10	11	12	13	14	15																																																	
16	17	18	19	20	21	22																																																	
23	24	25	26	27	28	29																																																	
30																																																							
		○		【商】修士論文題名届 提出締切		15頁																																																	
	7日(金)	○	○	【法・経・商・文・総】研究年報・査読付論文 応募締切	43頁																																																		
7月 July <table border="1"> <tr><td>日</td><td>月</td><td>火</td><td>水</td><td>木</td><td>金</td><td>土</td></tr> <tr><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td></tr> <tr><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td></tr> <tr><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	日	月	火	水	木	金	土		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				8日(月)	○	○	創立記念日(授業実施日)									
日	月	火	水	木	金	土																																																	
	1	2	3	4	5	6																																																	
7	8	9	10	11	12	13																																																	
14	15	16	17	18	19	20																																																	
21	22	23	24	25	26	27																																																	
28	29	30	31																																																				
	中旬～	○		【法】修士論文中間発表会		17頁																																																	
	下旬～	○		【商】修士論文中間報告会		15頁																																																	
	23日(火)～31日(水)	○	○	補講期間																																																			
	下旬		○	博士学位授与式																																																			
	※法学研究科の修士論文中間発表会は7月下旬に行います。詳細は法学研究科編17頁をご覧ください。 ※商学研究科の修士論文中間報告会は7月～9月に行います。詳細は商学研究科編15頁をご覧ください。																																																						

カレンダー		日程	課程		行事予定	詳細																																											
	全日休講日 祝日の授業実施日		M	D		5研究科 共通編	各研究科編																																										
8月 August		1日(木)	○	○	夏季休業開始(~9月19日(木))																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td></tr> <tr><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td></tr> <tr><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td></tr> </tbody> </table>		日	月	火	水	木	金	土					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
日	月	火	水	木	金	土																																											
				1	2	3																																											
4	5	6	7	8	9	10																																											
11	12	13	14	15	16	17																																											
18	19	20	21	22	23	24																																											
25	26	27	28	29	30	31																																											
9月 September		中旬	○	○	前期開講科目・成績発表	15頁																																											
<table border="1"> <thead> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>		日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						20日(金)	○	○	後期授業開始		
日	月	火	水	木	金	土																																											
1	2	3	4	5	6	7																																											
8	9	10	11	12	13	14																																											
15	16	17	18	19	20	21																																											
22	23	24	25	26	27	28																																											
29	30																																																
		20日(金)	○	○	履修届チェックリスト配布開始	14頁																																											
		21日(土)	○		【総】修士論文中間発表会		15頁																																										
		23日(月)	○	○	振替休日(授業実施日)																																												
		24日(火)	○		【経】基本科目変更届 提出締切	14頁																																											
		25日(水)~26日(木)	○	○	履修変更期間	14頁																																											
		26日(木)	○	○	【法・商・総】研究年報・一般論文または研究ノート 応募締切	43頁																																											
		28日(土)	○		【経】修士論文中間報告会		14頁																																										
				○	【経】博士論文公開研究会		28頁																																										
10月 October		14日(月)	○		【法・経・文】修士論文題名届 締切		17・15・20頁																																										
<table border="1"> <thead> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr> <tr><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr> <tr><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>		日	月	火	水	木	金	土			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			14日(月)	○	○	スポーツの日(授業実施日)		
日	月	火	水	木	金	土																																											
		1	2	3	4	5																																											
6	7	8	9	10	11	12																																											
13	14	15	16	17	18	19																																											
20	21	22	23	24	25	26																																											
27	28	29	30	31																																													
		下旬~11月上旬	○		【教職】一括申請ガイダンス	22頁																																											
11月 November		1日(金)	○	○	臨時休業日																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr> <tr><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td></tr> <tr><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td></tr> <tr><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td></tr> </tbody> </table>		日	月	火	水	木	金	土						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	2日(土)~5日(火)	○	○	白門祭期間(全日休講)		
日	月	火	水	木	金	土																																											
					1	2																																											
3	4	5	6	7	8	9																																											
10	11	12	13	14	15	16																																											
17	18	19	20	21	22	23																																											
24	25	26	27	28	29	30																																											
		23日(土)	○	○	授業実施日(勤労感謝の日)																																												

カレンダー		日程	課程		行事予定	詳細																																																		
○	■		M	D		5研究科 共通編	各研究科編																																																	
12月 December <table border="1"> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					25日(水)	○	○	冬季休業開始(～1月4日(土))									
日	月	火	水	木	金	土																																																		
1	2	3	4	5	6	7																																																		
8	9	10	11	12	13	14																																																		
15	16	17	18	19	20	21																																																		
22	23	24	25	26	27	28																																																		
29	30	31																																																						
1月 January <table border="1"> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td></tr> <tr><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td></tr> <tr><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td></tr> <tr><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td></tr> </table>		日	月	火	水	木	金	土				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		6日(月)	○	○	授業開始									
日	月	火	水	木	金	土																																																		
			1	2	3	4																																																		
5	6	7	8	9	10	11																																																		
12	13	14	15	16	17	18																																																		
19	20	21	22	23	24	25																																																		
26	27	28	29	30	31																																																			
		10日(金)	○		修士論文 提出締切日(17:00)																																																			
		14日(火)	○	○	臨時休業日																																																			
		17日(金)	○	○	臨時休業日																																																			
		18日(土)	○	○	全日休講																																																			
		15日(水)～27日(月)	○	○	後期補講期間																																																			
		31日(金)	○	○	休学願提出締切	25頁																																																		
		下旬～2月中旬	○		【文】修士論文最終試験(～2月中旬)		20頁																																																	
※文学研究科の修士論文最終試験の日程は、別途お知らせします。																																																								
2月 February <table border="1"> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr> <tr><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td></tr> <tr><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td></tr> <tr><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td></td></tr> </table>		日	月	火	水	木	金	土							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		6日(木)	○		【商】修士論文最終試験		16頁							
日	月	火	水	木	金	土																																																		
						1																																																		
2	3	4	5	6	7	8																																																		
9	10	11	12	13	14	15																																																		
16	17	18	19	20	21	22																																																		
23	24	25	26	27	28																																																			
		18日(火)	○		【法】修士論文最終試験		17頁																																																	
		19日(水)	○		【経】修士論文最終試験		15頁																																																	
		14日(金)	○		【総】修士論文最終試験		15頁																																																	
		22日(土)	○		修士論文最終試験予備日																																																			
3月 March <table border="1"> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr> <tr><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td></tr> <tr><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td></tr> <tr><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td></tr> <tr><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		日	月	火	水	木	金	土							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						上旬	○		2024年度 修了者発表	15頁	
日	月	火	水	木	金	土																																																		
						1																																																		
2	3	4	5	6	7	8																																																		
9	10	11	12	13	14	15																																																		
16	17	18	19	20	21	22																																																		
23	24	25	26	27	28	29																																																		
30	31																																																							
			○	○	2024年度 成績発表(修了者のみ)	15頁																																																		
		上旬～4月末		○	特別研究員 ID・パスワード発行期間	41頁																																																		
		中旬		○	博士学位授与式																																																			
		下旬	○		【法】修士学位授与式																																																			
		下旬	○		【経・商・文・総】修士学位授与式																																																			
※修了者発表については、別途Cplusにてお知らせします。 ※修了者以外の成績については、3月中旬以降にお知らせします。																																																								

# INDEX

◎2024年度文系大学院学年暦・行事日程表	2
◎中央大学大学院の概観[中央大学の建学の精神／中央大学大学院の使命と目的]	6
◎商学研究科の学位授与方針および教育課程の編成・実施方針	7

## 学 業 に 関 す る 事 項

◎商学研究科 修了までの流れについて	11
1. 商学研究科に関する事項	13
■博士前期課程 [履修方法／修士論文／カリキュラムマップ／研究科授業科目一覧]	13
■博士後期課程 [研究および履修方法／学位申請者事前指導・審査委員会について／博士 学位請求論文／カリキュラムマップ／研究科設置科目一覧]	26
2. 商学研究科の学位審査に関する取扱要領	35
■商学研究科修士学位審査に関する取扱要領	35
■商学研究科博士学位審査に関する取扱要領	37
3. 商学研究科の学位授与方針に基づく知識・能力の到達度評価表	39
■商学研究科博士前期課程（研究コース）	39
■商学研究科博士前期課程（ビジネスコース：修士論文）	40
■商学研究科博士前期課程（ビジネスコース：特定課題研究）	41
■商学研究科博士後期課程	42
(付録)	
◎多摩キャンパス案内図	43
◎緊急時の避難について	44

# 中央大学大学院の概観

## 1. 中央大学の建学の精神 — 實地應用ノ素ヲ養フ —

中央大学は、1885（明治18）年、18人の若き法律家たちによって「英吉利法律学校」として創設されました。創立者たちがこの学校を設立した目的は、イギリス法（英米法）の長所である法の実地応用に優れた人材を育成するために、イギリス法の全科を教授し、その書籍を著述し、その書庫を設立することにあります。

創立者たちの「建学の精神」は、抽象的体系性よりも具体的実証性を重視し、実地応用に優れたイギリス法についての理解と法知識の普及こそが、わが国の独立と近代化に不可欠であるというものでした。それゆえ「實地應用ノ素ヲ養フ」教育によって、イギリス法を身につけ、品性の陶冶された法律家を育成し、わが国の法制度の改良をめざしたのです。

創立者たちは、イギリス法が明治の日本を近代的な法治国家にするために最も適していると確信し、経験を重んじ自由を尊ぶイギリス法の教育を通して、実社会が求める人材を養成しようとしたのでした。

創立から130年を超える時の中で、「實地應用ノ素ヲ養フ」という建学の精神は、8学部、大学院8研究科、専門職大学院2研究科、4附属高等学校、2附属中学校を擁する総合大学となった現在、多様な学問研究と幅広い実践的な教育を通して

### 「行動する知性。—Knowledge into Action—」

を育むという本学のユニバーシティ・メッセージに受け継がれています。

## 2. 中央大学大学院の使命と目的

中央大学は、学則第2条にて「本大学は、その伝統及び私立大学の特性を生かしつつ、教育基本法の精神に則り、学術の中心として、広く知識を授け、深く専門の理論及び応用を教授・研究し、もって個性豊かな人間の育成を期するとともに、文化の創造・発展と、社会・人類の福祉に貢献することを使命とする」と定めています。

また、中央大学の使命を踏まえ、その上位課程である大学院では、大学院学則第2条にて「課程の目的に応じ、学術の理論及び応用を教授・研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、本大学の使命を達成することを目的とする」と定め、とりわけ高等教育機関等の研究教育者の育成を基本理念に運営されています。

各研究科・課程における教育研究上の目的は、中央大学大学院学則第4条の5に定められており、また、3つの方針（学位授与、教育課程編成・実施、入学者受け入れ）についても、研究科毎の指針が明文化されています。これらの方針に基づき、各研究科において教育研究活動をおこなっています。

### ●商学研究科の教育研究上の目的等（中央大学大学院学則第4条の5第3号）

「商学及びその関連諸分野に関する理論並びに実務にかかる高度な教育研究を行い、高い研究能力と広く豊かな学識を有する研究者の育成及び優れた見識と高度の専門性を必要とする業務を遂行することのできる人材を養成する。」

# 商学研究科の学位授与方針、教育課程の編成・実施方針

## 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

### <養成する人材像>

商学研究科では、「實地慶用ノ素ヲ養フ」という中央大学の建学の精神、および「商学及びその関連諸分野に関する理論並びに実務にかかる高度な教育研究を行い、高い研究能力と広く豊かな学識を有する研究者の育成及び優れた見識と高度の専門性を必要とする業務を遂行することのできる人材を養成する」という教育研究上の目的を踏まえ、以下のような人材を養成します。

- ①経営学、会計学、商業学、経済学、および金融学の 5 つの専攻分野について、アカデミックな世界で活躍できる能力を総合的に身につけ、大学教員や研究機関の研究員として活躍する人材
- ②会計や税務関係などの専門的知識と応用理論を修得することで公認会計士や税理士として活躍する人材
- ③専門的知識と実践的応用力を身につけて実務家として活躍する人材

### <修了するにあたって備えるべき知識・能力>

商学研究科では課程の修了にあたって、以下のような知識・能力を身につけた者に対して各課程における学位を授与します。

#### <博士前期課程>

学位：修士（商学）

本研究科博士前期課程では、養成する人材像に対応して研究コース、ビジネスコースの 2 つのコースを置いています。

それぞれのコースを修了するにあたり、備えるべき知識・能力は以下のとおりです。

##### ○研究コース

- ①各専攻分野についての専門的知識に加えて、独創的な課題（テーマ）を設定する能力と、専門を越えた社会全体に関する幅広い総合的知識
- ②そのために必要な語学や統計処理の知識・能力  
⇒基礎的な研究遂行能力：高度な語学力・統計処理能力を備えた上で、各専攻分野についての専門的知識と社会全体に関する幅広い総合的知識を有し、独創的な課題（テーマ）を設定し論文にまとめあげることができる。

##### ○ビジネスコース

- ①グローバルなレベルで実務家として自立しうる専門的知識とその応用能力、実践的な語学を備え、活用することができる。
- ②専門的職業に要請される特別に高い倫理観と社会的な責任能力の基礎となる能力、コミュニケーション・スキル、自己管理能力をもとに知的リーダーとなりうる素養を身につけている。

#### <博士後期課程>

質の高い博士学位論文を標準修業年限の 3 年以内で完成することを目標とします。そのために備えるべき知識・能力は以下のとおりです。

学位：博士（経営学）

- ①博士前期課程で培った経営学分野における高度な知識に加えて、経営学分野の特殊研究を修め、より独創性の高い課題（テーマ）を設定し、研究を遂行することができる。
- ②課題を粘り強く追求する問題解決力、説得力のある学術論文に仕上げるアカデミック・ライティング能力、学会（国際学会を含む）・研究会などで発表するプレゼンテーション能力を基盤として研究を遂行し、著しい成果をあげることができる。

学位：博士（会計学）

- ①博士前期課程で培った会計学分野における高度な知識に加えて、会計学分野の特殊研究を修め、より独創性の高い課題（テーマ）を設定し、研究を遂行することができる。
- ②課題を粘り強く追求する問題解決力、説得力のある学術論文に仕上げるアカデミック・ライティング能力、学会（国際学会を含む）・研究会などで発表するプレゼンテーション能力を基盤として研究を遂行し、著しい成果をあげることができる。

学位：博士（商学）

- ①博士前期課程で培った商業学分野における高度な知識に加えて、商業学分野の特殊研究を修め、より独創性の高い課題（テーマ）を設定し、研究を遂行することができる。
- ②課題を粘り強く追求する問題解決力、説得力のある学術論文に仕上げるアカデミック・ライティング能力、学会（国際学会を含む）・研究会などで発表するプレゼンテーション能力を基盤として研究を遂行し、著しい成果をあげることができる。

学位：博士（経済学）

- ①博士前期課程で培った経済学分野における高度な知識に加えて、経済学分野の特殊研究を修め、より独創性の高い課題（テーマ）を設定し、研究を遂行することができる。
- ②課題を粘り強く追求する問題解決力、説得力のある学術論文に仕上げるアカデミック・ライティング能力、学会（国際学会を含む）・研究会などで発表するプレゼンテーション能力を基盤として研究を遂行し、著しい成果をあげることができる。

学位：博士（金融学）

- ①博士前期課程で培った金融学分野における高度な知識に加えて、金融学分野の特殊研究を修め、より独創性の高い課題（テーマ）を設定し、研究を遂行することができる。
- ②課題を粘り強く追求する問題解決力、説得力のある学術論文に仕上げるアカデミック・ライティング能力、学会（国際学会を含む）・研究会などで発表するプレゼンテーション能力を基盤として研究を遂行し、著しい成果をあげることができる。

## 教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

### <カリキュラムの基本構成>

商学研究科では、学位授与の方針に掲げる経営学、会計学、商業学、経済学、および金融学の5つの専攻分野について知識・能力などを修得できるよう、以下の点を踏まえて教育課程を編成します。

#### <博士前期課程>

学位：修士（商学）

セミナー系科目：「基礎セミナー」において、5つの専攻分野について、研究課題の発見や研究方法の選択などに関する示唆を得るとともに、修士論文の課題設定に資する能力を養います。

また、各コースの特色に応じて設置される「研究セミナー」や「ビジネス・プラクティカル・セミナー」などのセミナー系科目によって、アカデミックな能力または実践的な能力を伸ばします。

講義科目：5つの専攻分野について、各専攻分野の領域を体系的に網羅するよう講義科目が配置されており、専攻分野（主専攻）だけでなく、関連分野を含めて総合的に学修します。

演習科目：指導教授のもとで、課題設定・調査・発表については学生が主体的に行い、語学運用や統計処理を含めた総合的研究能力を養います。研究コースにおいては、指導教授以外の演習を履修することで、専門知識のみならず社会に関する幅広い知識を修得し、独創的な課題設定能力を養います。ビジネスコースにおいては、コミュニケーション・スキルや自己管理能力、専門的職業に要請される倫理観と社会的な責任能力を養います。

#### <博士後期課程>

学位：博士（経営学）

特殊研究：経営学分野について科目を設置し、高度な知識に加えて、独創性の高い課題（テーマ）を設定する能力を企業経営の視点から養います。

学位：博士（会計学）

特殊研究：会計学分野について科目を設置し、高度な知識に加えて、独創性の高い課題（テーマ）を設定する能力を企業会計の視点から養います。

学位：博士（商学）

特殊研究：商業学分野について科目を設置し、高度な知識に加えて、独創性の高い課題（テーマ）を設定する能力を流通、マーケティング等の視点から養います。

学位：博士（経済学）

特殊研究：経済学分野について科目を設置し、高度な知識に加えて、独創性の高い課題（テーマ）を設定する能力を、企業を取り巻く経済環境の視点から養います。

学位：博士（金融学）

特殊研究：金融学分野について科目を設置し、高度な知識に加えて、独創性の高い課題（テーマ）を設定する能力を企業金融の視点を中心に養います。

学位：博士（経営学・会計学・商学・経済学・金融学）共通

研究セミナー：課題を粘り強く追究する問題解決力、説得力のある学術論文に仕上げるアカデミック・ライティング能力、学会（国際学会を含む）・研究会等で発表するプレゼンテーション能力などの高度な発信力を養います。

#### <カリキュラムの体系性>

商学研究科では、以下の点を踏まえて学生が段階的に能力を伸ばせるよう、各課程における教育体系を整えています。

#### <博士前期課程>

学位：修士（商学）

1 年次：「基礎セミナー」において、5 つの専攻分野について研究課題の発見や研究方法の選択などに関する示唆を得るとともに、修士論文の課題設定に資する能力を養います。講義科目では、主専攻を中心に、関連分野も含めて、総合的に学修します。また、指導教授のもと、「演習Ⅰ」において、語学運用や統計処理を含めた総合的研究能力を養います。

2 年次（研究コース）：「演習Ⅱ」において、課題設定・調査・発表を主体的に行い、また指導教授以外の演習を履修することで、専門的知識のみならず社会全体に関する幅広い知識を修得し、これらを通じて独創的な課題設定能力を養い、総合的研究能力を伸ばします。そして、中間報告会を経て、修士論文の完成をめざします。

2 年次（ビジネスコース）：「演習Ⅱ」において、課題設定・調査・発表を主体的に行います。また、講義科目で、研究テーマに応じて特定分野についての知識を深め、あるいは関連分野を広く学修することで、グローバルなレベルで実務家として自立しうる専門的知識とその応用能力、実践的な語学能力を伸ばします。そして、中間報告会を経て、修士論文または特定課題研究の完成をめざします。

#### <博士後期課程>

経営学、会計学、商学、経済学、および金融学の5つの学位に共通し、以下のとおり示します。

1 年次：「特殊研究」において、研究テーマおよび関連分野に関する高度な専門的知識を学び、独創性の高い課題（テーマ）を設定する能力を養います。また、「研究セミナー」においては、課題を粘り強く追求する問題解決力、説得力のある学術論文に仕上げるアカデミック・ライティング能力、学

会（国際学会を含む）・研究会などで発表するプレゼンテーション能力を養います。

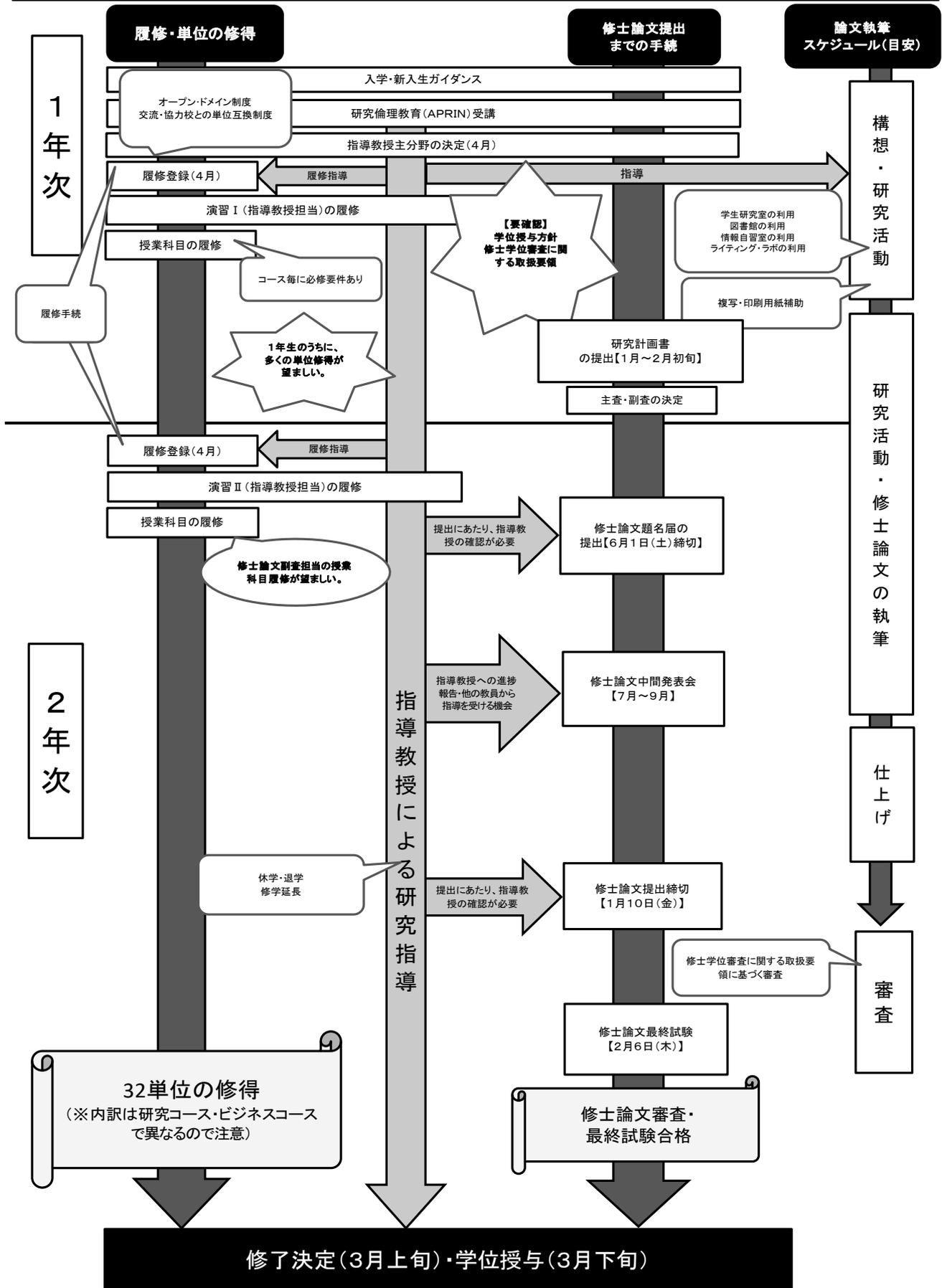
- 2 年次：「特殊研究」において、高度な専門的知識をさらに伸ばすとともに、「研究セミナー」においては、1 年次で培ったアカデミック・ライティング能力、学会（国際学会を含む）・研究会などで発表するプレゼンテーション能力をより実践的に伸ばします。
- 3 年次：カリキュラムにおける学修と並行して、博士学位請求論文提出予定者は、事前に複数の教員からなる指導を受け、学位申請最終報告会（公開）で発表を行い、審査委員による審査を経ることにより、質の高い博士論文の完成をめざします。



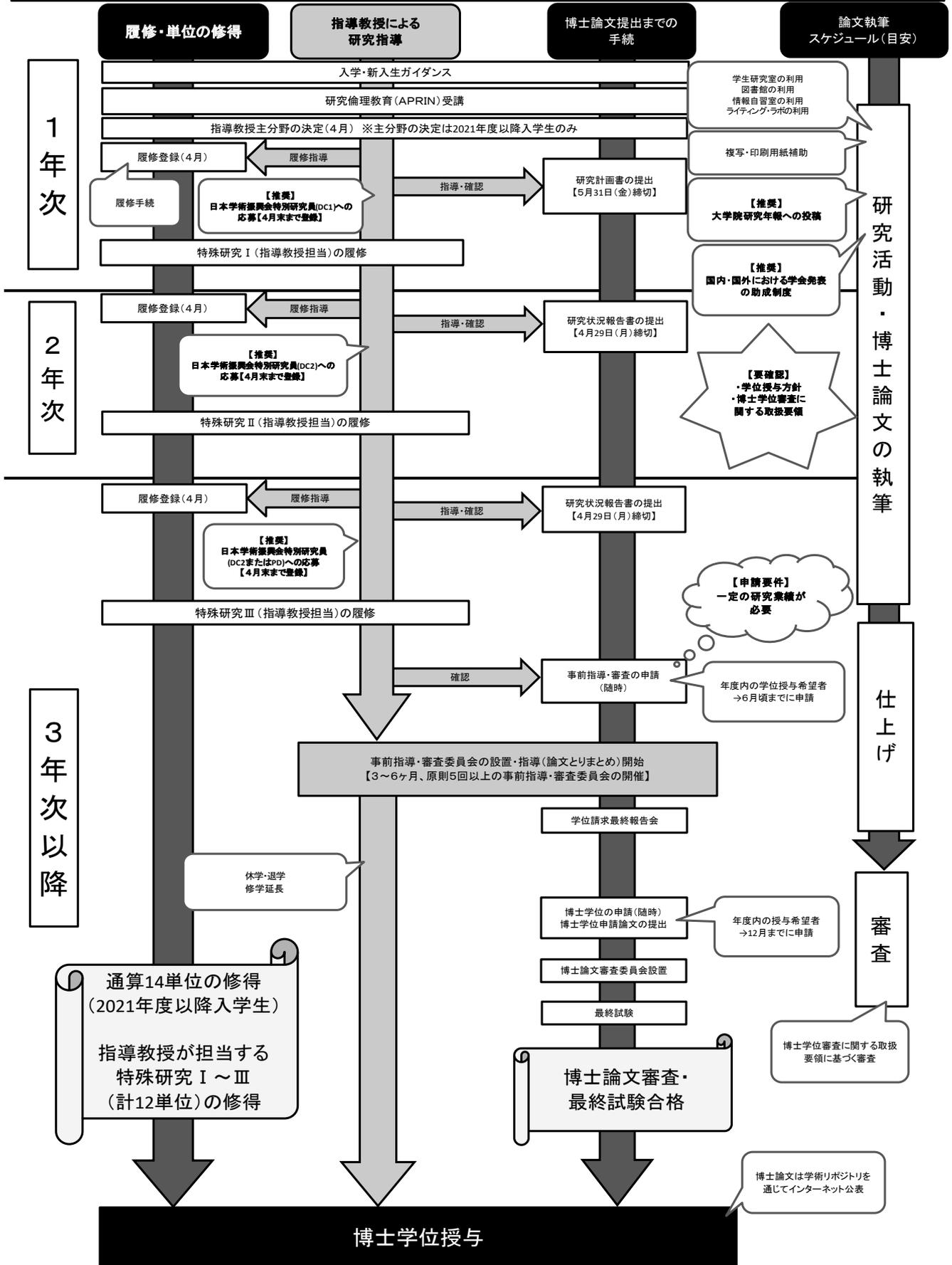
# 学業に関する事項



# 商学研究科博士前期課程 修了までの流れについて



# 商学研究科博士後期課程 修了までの流れについて



# 1. 商学研究科に関する事項

## ■博士前期課程

【2021年度以降の入学生】※2020年度以前の入学生は別紙参照

### <1>履修方法

#### (1) コースについて

商学研究科前期課程は、研究コース、ビジネスコースの2つのコースを置いています。コースは入学試験出願時に選択したもから変更することはできません。

##### 1) 研究コース

研究者の養成、博士後期課程への進学を想定したコースです。

なお、研究コースであっても、博士後期課程への進学を希望する場合は、別途入学試験に合格することが必要ですが、指導教授の推薦により入学試験の一部が免除される場合があります。

##### 2) ビジネスコース

専門的資格の取得、高度職業人の育成を想定したコースです。

なお、ビジネスコースであっても、博士後期課程への進学を希望する場合は、別途入学試験に合格することで進学が可能ですが、修士論文に関する注意点があります。

⇒詳細は<2>修士論文(1)提出までの過程について(11頁)参照。

#### (2) 商学研究科博士前期課程・主分野について

商学研究科では、授与する学位に基づく研究教育体制のため、前期課程・後期課程一貫して講義科目を学位(博士課程)ごとに5つの分野(経営学、会計学、商業学、経済学、金融学)に分けています。

2021年度以降の入学生は、①経営学、②会計学、③商業学、④経済学、⑤金融学、以上5つの分野のうち、1つの分野を入学時に選択する必要があります。

新入生は全員、「指導教授届」(4月9日(火)締切)と共に、「主分野選択届」を提出してください。主分野の選択にあたっては、自身の研究計画について指導教授とよく相談の上、自身の修了後の希望進路に鑑み、適切な分野を選択してください。原則として、選択した分野は変更することができません。

#### (3) 科目の履修および修了に必要な単位数について

##### 1) 修了に必要な単位数について

研究コース・ビジネスコース共に、修了するためには32単位の修得が必要になります。

##### 2) 研究コースにおける必修科目・単位数について

①セミナー系科目(「基礎セミナー」または「研究セミナーⅠ・Ⅱ」)から、2単位を選択必修とします。

⇒「基礎セミナー」は4)、「研究セミナーⅠ・Ⅱ」は5)を参照。

②講義科目(別表)から、主分野の科目6単位を選択必修とします。

③演習科目から、指導教授が担当する「演習Ⅰ・Ⅱ」を8単位必修、指導教授以外が担当する「演習Ⅰ・Ⅱ」から4単位を選択必修とします。なお、指導教授以外の演習については、商学研究科設置の演習に限定します。

⇒「演習」については、7)および8)を参照。

④上記のほか、商学研究科または他研究科もしくは交流・協力校に設置されている科目の中から12単位以上を履修して、32単位以上の単位を修得してください。

⇒商学研究科以外の科目の履修については10)を参照。

##### 3) ビジネスコースにおける必修科目・単位数について

①セミナー系科目(「基礎セミナー」または「ビジネス・プラクティカル・セミナーⅠ・Ⅱ」)から、2単位を選択必修とします。

⇒「基礎セミナー」は4)、「ビジネス・プラクティカル・セミナーⅠ・Ⅱ」は6)を参照。

②講義科目（別表）から、主分野の科目 6 単位を選択必修とします。

③演習科目から、指導教授が担当する「演習Ⅰ・Ⅱ」を 8 単位必修とします。

⇒「演習」については、7) および 8) を参照。

④上記のほか、商学研究科または他研究科もしくは交流・協力校に設置されている科目の中から 16 単位以上を履修して、32 単位以上の単位を修得してください。

⇒商学研究科以外の科目の履修については 10) を参照。

#### 4) 「基礎セミナー」の履修について

5 つの分野に設置されている「基礎セミナー」（研究コース・ビジネスコース共通）は、当該分野の研究課題の発見や研究方法の選択などに関する示唆を与え、修士論文の課題設定などに資する科目です。

まず主分野について履修することを推奨しますが、主分野以外の「基礎セミナー」を履修することも可能です。修得した単位は、4 単位を上限に修了に必要な 32 単位に含めることができます。

#### 5) 「研究セミナーⅠ・Ⅱ」の履修について

研究セミナーは、経営、会計、商業、経済、金融などの幅広い分野を対象として、理論と実証の両面から研究報告と議論を通じて、発表の仕方、ディスカッション能力、そしてプレゼンテーション能力の習得も目指す科目です。

「研究セミナーⅠ・Ⅱ」は研究コース向けの科目ですが、ビジネスコースの学生も履修することができます。ビジネスコースの学生の場合、修得した単位は、コースの「セミナー系科目」2 単位の要件を満たすことはできませんが、商学研究科修了要件 32 単位に含めることができます。

#### 6) 「ビジネス・プラクティカル・セミナーⅠ・Ⅱ」の履修について

ビジネス・プラクティカル・セミナーⅠ・Ⅱは、本研究科所属の教員と学外の実務家・研究者がコラボレーションすることにより、科目実務能力を養成する科目です。

「ビジネス・プラクティカル・セミナーⅠ・Ⅱ」はビジネスコース向けの科目ですが、研究コースの学生も履修することができます。研究コースの学生の場合、修得した単位は、コースの「セミナー系科目」2 単位の要件を満たすことはできませんが、商学研究科修了要件 32 単位に含めることができます。

なお、2021 年度入学生は「ビジネス・プラクティカル・セミナー」です。

#### 7) 「演習Ⅰ・Ⅱ」の履修年次について

「演習Ⅰ」は 1 年次に、「演習Ⅱ」は 2 年次に履修し、講義科目は 1 年次、2 年次を通じて所定の開講学期に履修することになります。

#### 8) 「演習Ⅰ・Ⅱ」の修得上限単位数について

指導教員以外の教員から研究指導を受けるため、指導教員の指導の下で、他の教員の担当する「演習Ⅰ・Ⅱ」を 20 単位まで履修することが可能です。なお、指導教員以外の「演習Ⅰ・Ⅱ」を履修する場合、それぞれの担当教員は同じであっても異なっても構いません。

#### 9) 入学前の大学院における既修得単位と入学後の留学または交流・協力校における授業科目の認定単位上限について

教育上有益と認めるときは、入学する前に大学院（外国の大学院を含む。）において修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。以下、「既修得単位」という。）を、15 単位を超えない範囲で商学研究科における授業科目の履修により修得したものとみなし、修了要件 32 単位に含めることができます。

また、同じく教育上有益と認めるときは、留学または交流・協力校との特別聴講（単位互換）により修得した単位を、合わせて 15 単位を超えない範囲で商学研究科における授業科目の履修により修得したものとみなし、修了要件 32 単位に含めることができます。

ただし、既修得単位、留学、交流・協力校との特別聴講（単位互換）により修得したものとみなすことができる単位数は、合わせて 20 単位までとなります。

#### 10) 他研究科の授業科目の修了単位への参入について

他研究科の授業科目（講義科目・演習科目）については、指導教授の指導の下で、8 単位を上限に履修することができ、商学研究科の修了要件 32 単位に含めることができます。

#### 11) 同一教員担当の同一名称科目の履修について

授業科目の履修に際しては、同一教員が担当する同一科目の単位を重複して修得することはできません。

## 【商学研究科 研究教育体系概念図】

博士 後期 課程	博士学位取得				
	経営学	会計学	商学	経済学	金融学
	主分野の特殊研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲから12単位必修 指導教授以外が担当する特殊研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ または研究セミナーⅢ・Ⅳから2単位必修 (修了要件14単位)				
	経営学	会計学	商業学	経済学	金融学
研究セミナーⅢ・Ⅳ					

博士 前期 課程	修士学位取得									
	商学					研究指導				
	演習科目 (12単位必修)					演習科目 (8単位必修)				
	指導教授が担当する演習Ⅰ・Ⅱを8単位必修 指導教授以外が担当する演習Ⅰ・Ⅱから4単位必修					指導教授が担当する演習Ⅰ・Ⅱを8単位必修				
	講義科目 (専門) (主分野6単位選択必修)					講義科目 (専門) (主分野6単位選択必修)				
	経営学	会計学	商業学	経済学	金融学	経営学	会計学	商業学	経済学	金融学
	分野共通科目 (特殊講義)					分野共通科目 (特殊講義)				
	セミナー系科目 (2単位選択必修)					セミナー系科目 (2単位選択必修)				
	研究セミナーⅠ・Ⅱ 基礎セミナー (経営学/会計学/商業学/経済学/金融学)					ビジネス・プラクティカル・セミナーⅠ・Ⅱ (*) 基礎セミナー (経営学/会計学/商業学/経済学/金融学)				

【研究コース】  
(修了要件32単位)

【ビジネスコース】  
(修了要件32単位)

\*2021年度入学生は「ビジネス・プラクティカル・セミナー」です。

## <2> 修士論文

### (1) 提出までの過程について

修士論文の作成・提出にあたり、以下の過程を必ず経てください。なお、ビジネスコースについては、修士論文に代わる「特定の課題についての研究の成果」(特定課題研究)の提出も可能です。特定課題研究の提出を希望する学生は、指導教員と相談のうえ、2年次の履修手続時に、研究科委員長まで申し出てください。ただし、ビジネスコースから博士後期課程に進学する場合には、修士論文の提出が義務づけられます。

#### 1) 研究計画書の提出

次年度の研究計画を、期日までに提出いただきます。提出された計画を基に、指導教授が次年度の履修計画や修士論文副査の選出を行います。詳細は11月頃Cplusにてお知らせしますので、必ず確認の上、期日までに提出してください。

対象者：博士前期課程 次年度修了予定者

提出期日：1月～2月初旬

#### 2) 修士論文題名届の提出

提出方法は、4月末までにCplusにてお知らせします。なお、提出にあたり、指導教授の確認が必要になります。

対象者：博士前期課程 2年次生以上全員

(1年修了予定者および在学期間を延長する人も含む)

提出締切：6月1日(土)

#### 3) 修士論文中間報告会

研究計画に基づく研究の進捗状況や修士論文の執筆状況を確認することを目的として、公開の中間報告会を行います。中間報告を行わないと修了できませんので、注意してください。

対象者：当該年度修了予定者（1年修了を目指す者も含む）

開催日：7月末～9月中旬

※詳細については、7月上旬までにCplusに掲載しますので、必ず確認してください。

## (2) 修士論文提出日について

提出期限までに、完成した修士論文を提出してください。

提出期限：1月10日（金）17時厳守

提出物：論文1部（A4版・字数指定なし）、論文要旨（2,000字程度）1部

提出場所：manaba

※提出期限以降の提出は一切受け付けません。

※提出方法については、Webサイト「文系大学院掲示板」（学位（修士））に掲載しますので、必ず確認してください。

## (3) 審査について

主査・副査による論文審査が行われた後、修士論文に関する最終試験（口述試験）を行います。最終試験に欠席した場合、2024年度に修了することはできません。

修士論文最終試験：2月6日（木）

※審査基準については、35頁をご確認ください。

## <3>カリキュラムマップ

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各授業科目が、「修了するにあたって備えるべき知識・能力」のどの項目と関連するの、学修成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。本学公式ホームページにてご確認ください。

## <4>研究科授業科目一覧

※オープン・ドメイン制度については、研究科共通編24頁を参照のうえ、履修してください。

※英語による科目は、表中の「英語」に○がついています。留学生、留学を希望する学生、専門分野を英語で学んでみようと思う学生は、是非履修してください。履修方法・履修条件は、一般的な科目と同じです。

### セミナー系科目

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
基礎セミナー(経営学)	Basic Seminar (Management)	2		教授	佐久間 英俊 ／砂川 和範 ／平澤 哲
基礎セミナー(会計学)	Basic Seminar (Accounting)	2		教授	吉田 智也 ／妹尾 剛好
基礎セミナー(商業学)	Basic Seminar (Commerce)	2		教授	三浦 俊彦
基礎セミナー(金融学)	Basic Seminar (Finance)	2		教授	小野 有人
基礎セミナー(経済学)	Basic Seminar (Economics)	2		教授	江口 匡太 他8名
導入セミナーⅠ(企業経営研究の現在)		2			休講
導入セミナーⅡ		4			休講
研究セミナーⅠ(実証分析)	Seminar on Research Methods	2		教授	江口 匡太 本庄 裕司
研究セミナーⅡ		4			休講
ビジネス・プラクティカル・セミナーⅠ	Business Practical Seminar I	2			休講
ビジネス・プラクティカル・セミナーⅡ	Business Practical Seminar II	2		准教授	榎本 俊一

事例研究入門Ⅰ		2			休講
事例研究入門Ⅱ		2			休講
外国専門書研究(原典講読)	Readings on Economics in English	4			休講
外国専門書研究(英文ビジネス書講読)	Readings on Economics in English	4			休講
外国専門書研究(英文ビジネス書講読)	Readings on Economics in English	4			休講
日本語専門書研究	Readings on Economics in Japanese	4			休講
実務英語(Ⅰ)	Practical English	4			休講

### 講義科目(経営学)

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
経営学原理Ⅰ	Principles of Business AdministrationⅠ	2			休講
経営学原理Ⅱ	Principles of Business AdministrationⅡ	2			休講
企業論Ⅰ	Business EnterprisesⅠ	2		准教授	西村 陽一郎
企業論Ⅱ	Business EnterprisesⅡ	2		准教授	西村 陽一郎
技術経営研究Ⅰ	Management of TechnologyⅠ	2		教授	斎藤 正武
技術経営研究Ⅱ	Management of TechnologyⅡ	2			休講
財務管理研究Ⅰ	Financial ManagementⅠ	2		准教授	市村 誠
財務管理研究Ⅱ	Financial ManagementⅡ	2			休講
生産管理研究Ⅰ	Production ManagementⅠ	2			休講
生産管理研究Ⅱ	Production ManagementⅡ	2			休講
マーケティング研究Ⅰ	Marketing ResearchⅠ	2			休講
マーケティング研究Ⅱ	Marketing ResearchⅡ	2		教授	佐久間 英俊
人的資源管理研究Ⅰ	Human Resource ManagementⅠ	2			休講
人的資源管理研究Ⅱ	Human Resource ManagementⅡ	2			休講
情報経営論Ⅰ	Information and Management ResearchⅠ	2			休講
情報経営論Ⅱ	Information and Management ResearchⅡ	2		教授	堀内 恵
経営史Ⅰ	Business HistoryⅠ	2			休講
経営史Ⅱ	Business HistoryⅡ	2			休講
ビジネス・エコノミクス研究Ⅰ	Business EconomicsⅠ	2			休講
ビジネス・エコノミクス研究Ⅱ	Business EconomicsⅡ	2		教授	本庄 裕司
経営戦略研究Ⅰ	Strategic ManagementⅠ	2		教授	羽田 尚子
経営戦略研究Ⅱ	Strategic ManagementⅡ	2			休講
経営組織研究Ⅰ	Organization ManagementⅠ	2		教授	平澤 哲
経営組織研究Ⅱ	Organization ManagementⅡ	2			休講
経営管理研究Ⅰ	Business AdministrationⅠ	2		准教授	菅野 洋介
経営管理研究Ⅱ	Business AdministrationⅡ	2			休講
ファイナンス研究Ⅰ	Corporate FinanceⅠ	2		准教授	市村 誠
ファイナンス研究Ⅱ	Corporate FinanceⅡ	2		准教授	市村 誠
ベンチャービジネス研究Ⅰ	Starting up BusinessⅠ	2		准教授	砂川 和範
ベンチャービジネス研究Ⅱ	Starting up BusinessⅡ	2			休講
イノベーション・マネジメント研究Ⅰ	Innovation ManagementⅠ	2		准教授	三木 朋乃
イノベーション・マネジメント研究Ⅱ	Innovation ManagementⅡ	2			休講
アントレプレナーシップ研究Ⅰ	EntrepreneurshipⅠ	2			休講
アントレプレナーシップ研究Ⅱ	EntrepreneurshipⅡ	2			休講

講義科目(会計学)

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
会計学原理Ⅰ	Principles of Accounting I	2		教授	浅倉 和俊
会計学原理Ⅱ	Principles of Accounting II	2			休講
会計学原理Ⅰ	Principles of Accounting I	2			休講
会計学原理Ⅱ	Principles of Accounting II	2			休講
財務会計論Ⅰ		2			休講
財務会計論Ⅱ		2			休講
制度会計論Ⅰ	Financial Accounting I	2		准教授	中村 英敏
制度会計論Ⅱ	Financial Accounting II	2			休講
財務会計論Ⅰ	Financial Accounting I	2			休講
財務会計論Ⅱ	Financial Accounting II	2		教授	山口 朋泰
財務会計論Ⅰ	Financial Accounting I	2		教授	吉田 智也
財務会計論Ⅱ	Financial Accounting II	2			休講
実証会計研究Ⅰ	Financial Accounting I	2		教授	大沼 宏
実証会計研究Ⅱ	Financial Accounting II	2		教授	大沼 宏
管理会計論Ⅰ	Management Accounting I	2		教授	潮 清孝
管理会計論Ⅱ	Management Accounting II	2			休講
管理会計論Ⅰ	Management Accounting I	2		教授	妹尾 剛好
管理会計論Ⅱ	Management Accounting II	2			休講
業績管理会計Ⅰ	Cost Accounting I	2		教授	福島 一矩
業績管理会計Ⅱ	Cost Accounting II	2			休講
原価計算論Ⅰ	Cost Accounting I	2		教授	渡辺 岳夫
原価計算論Ⅱ	Cost Accounting II	2		教授	渡辺 岳夫
会計情報システム論Ⅰ	Accounting Information Systems I	2			休講
会計情報システム論Ⅱ	Accounting Information Systems II	2			休講
会計情報システム論Ⅰ	Accounting Information Systems I	2			休講
会計情報システム論Ⅱ	Accounting Information Systems II	2		教授	櫻井 康弘
監査論Ⅰ	Auditing I	2		兼任講師	岸 牧人
監査論Ⅱ	Auditing II	2			休講
税法判例研究Ⅰ	Tax Judicial Precedent I	2		教授	酒井 克彦
税法判例研究Ⅱ	Tax Judicial Precedent II	2		兼任講師	濱田 明子
国際税務論Ⅰ	International Tax Controls I	2		兼任講師	濱田 明子
国際税務論Ⅱ	International Tax Controls II	2			休講
国際会計論Ⅰ	International Accounting I	2			休講
国際会計論Ⅱ	International Accounting II	2			休講
財務分析論Ⅰ	Financial Analysis I	2		教授	山田 哲弘
財務分析論Ⅱ	Financial Analysis II	2			休講
商法Ⅰ	Commercial Law I	2			休講
商法Ⅱ	Commercial Law II	2			休講
法人税法Ⅰ	Corporation Tax Law I	2		兼任講師	菅原 英雄
法人税法Ⅱ	Corporation Tax Law II	2		兼任講師	菅原 英雄
所得税法Ⅰ	Income Tax Law I	2		教授	山上 淳一
所得税法Ⅱ	Income Tax Law II	2		教授	山上 淳一
相続税法Ⅰ	Inheritance Tax Law I	2		兼任講師	山岡 美樹
相続税法Ⅱ	Inheritance Tax Law II	2			休講

消費税法Ⅰ	Consumption Tax Law I	2		兼任講師	長島 弘
消費税法Ⅱ	Consumption Tax Law II	2			休講

### 講義科目(商業学)

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
商業経営論Ⅰ	Business of Commerce I	2		教授	寺本 高
商業経営論Ⅱ	Business of Commerce II	2		教授	寺本 高
マーケティング論Ⅰ					休講
マーケティング論Ⅱ					休講
グローバル・マーケティング論Ⅰ	Global Marketing I	2		教授	井上 真里
グローバル・マーケティング論Ⅱ	Global Marketing II	2		教授	井上 真里
マーケティング論Ⅰ	Marketing Theory and Systems I	2			休講
マーケティング論Ⅱ	Marketing Theory and Systems II	2			休講
消費者行動論Ⅰ	Consumer Behavior Theory I	2		教授	朴 宰佑
消費者行動論Ⅱ	Consumer Behavior Theory II	2			休講
流通論Ⅰ	Marketing and Distribution	2		教授	木立 真直
流通論Ⅱ	Marketing and Distribution II	2			休講
流通チャネル論Ⅰ	Marketing Channel I	2		教授	久保 知一
流通チャネル論Ⅱ	Marketing Channel II	2		教授	久保 知一
商業史Ⅰ	History of Commerce I	2		兼任講師	小野寺 利行
商業史Ⅱ	History of Commerce II	2			休講
貿易論Ⅰ	International Trade Theory I	2		准教授	榎本 俊一
貿易論Ⅱ	International Trade Theory II	2			休講
貿易システム論Ⅰ	Foreign Trade I	2			休講
貿易システム論Ⅱ	Foreign Trade II	2			休講
マーケティング・コミュニケーション論Ⅰ	Marketing Communication I	2		教授	熊倉 広志
マーケティング・コミュニケーション論Ⅱ	Marketing Communication II	2			休講
マーケティング・データ分析Ⅰ	Marketing Data Analysis I	2		准教授	酒井 麻衣子
マーケティング・データ分析Ⅱ	Marketing Data Analysis II	2		准教授	酒井 麻衣子
損害保険論Ⅰ	General Insurance I	2		教授	平澤 敦
損害保険論Ⅱ	General Insurance II	2			休講
ビジネス・コミュニケーション論Ⅰ	Business Communication I	2		教授	中迫 俊逸
ビジネス・コミュニケーション論Ⅱ	Business Communication II	2		教授	中迫 俊逸
国際商務論Ⅰ	Import & Export Business I	2		教授	山本 慎悟
国際商務論Ⅱ	Import & Export Business II	2		教授	山本 慎悟
製造・ロジスティクス研究Ⅰ	Production and Logistics I	2		兼任講師	矢野 裕児
製造・ロジスティクス研究Ⅱ	Production and Logistics II	2			休講
Social Research I	Social Research I	2		教授	武石 智香子
Social Research II	Social Research II	2			休講
製品開発論Ⅰ	Product and Brand Management I	2		教授	李 炅泰
製品開発論Ⅱ	Product and Brand Management II	2			休講

### 講義科目(経済学)

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
マクロ経済学Ⅰ	Macroeconomics I	2			休講
マクロ経済学Ⅱ	Macroeconomics II	2			休講

進化経済学Ⅰ	Evolutionary Economics I	2			休講
進化経済学Ⅱ	Evolutionary Economics II	2			休講
経済学方法論Ⅰ	Principles of Economics I	2			休講
経済学方法論Ⅱ	Principles of Economics II	2			休講
日本経済論Ⅰ	Japanese Economic Affairs I	2		教授	村上 研一
日本経済論Ⅱ	Japanese Economic Affairs II	2			休講
経済史Ⅰ	Economic History I	2			休講
経済史Ⅱ	Economic History II	2			休講
計量経済学Ⅰ	Econometrics I	2			休講
計量経済学Ⅱ	Econometrics II	2			休講
景気変動論Ⅰ	Business Cycles I	2			休講
景気変動論Ⅱ	Business Cycles II	2			休講
統計学Ⅰ	Mathematical Statistics I	2		教授	福田 公正
統計学Ⅱ	Mathematical Statistics II	2			休講
財政学Ⅰ	Public Finance I	2		准教授	小原 拓也
財政学Ⅱ	Public Finance II	2			休講
現代経済学Ⅰ	Modern Economics I	2		教授	井上 義朗
現代経済学Ⅱ	Modern Economics II	2			休講
数理ファイナンスⅠ	Mathematical Finance I	2		教授	高岡 浩一郎
数理ファイナンスⅡ	Mathematical Finance II	2		教授	高岡 浩一郎
応用経済学Ⅰ	Applied Economics I	2		教授	江口 匡太
応用経済学Ⅱ	Applied Economics II	2			休講
経済数学Ⅰ	Economic Mathematics I	2		教授	石村 直之
経済数学Ⅱ	Economic Mathematics II	2		教授	石村 直之
中国・ロシア経済論Ⅰ	Economic Affairs in China and Russia I	2			休講
中国・ロシア経済論Ⅱ	Economic Affairs in China and Russia II	2			休講
アメリカ経済論Ⅰ	US Economy I	2		教授	平野 健
アメリカ経済論Ⅱ	US Economy II	2			休講
国際経済学Ⅰ	International Economics I	2			休講
国際経済学Ⅱ	International Economics II	2			休講
生物多様性と経済活動Ⅰ	The Economics of Ecosystem and Biodiversity I	2		教授	西川 可穂子
生物多様性と経済活動Ⅱ	The Economics of Ecosystem and Biodiversity II	2		教授	西川 可穂子
ミクロ計量経済学Ⅰ	Microeconometrics I	2		教授	窪田 康平
ミクロ計量経済学Ⅱ	Microeconometrics II	2			休講

### 講義科目(金融学)

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
金融機関論Ⅰ	Financial Intermediation and Banking I	2	○	教授	小野 有人
金融機関論Ⅱ	Financial Intermediation and Banking II	2	○		休講
マネタリー・エコノミクスⅠ	Money and Banking I	2	○	教授	藤木 裕
マネタリー・エコノミクスⅡ	Money and Banking II	2			休講
金融システム論Ⅰ	Systems of Money and Finance I	2	○	教授	原田 喜美枝
金融システム論Ⅱ	Systems of Money and Finance II	2			休講
コーポレート・ファイナンスⅠ	Corporate Finance I	2	○	教授	鯉淵 賢

コーポレート・ファイナンスⅡ	Corporate Finance Ⅱ	2			休講
国際金融論Ⅰ	International Finance Ⅰ	2		教授	根本 忠宣
国際金融論Ⅱ	International Finance Ⅱ	2			休講
証券論Ⅰ	Securities Markets Ⅰ	2		教授	奥山 英司
証券論Ⅱ	Securities Markets Ⅱ	2			休講
インベストメントⅠ	Investments Ⅰ	2		教授	高橋 豊治
インベストメントⅡ	Investments Ⅱ	2		教授	高橋 豊治
金融工学Ⅰ	Financial Engineering Ⅰ	2		教授	高橋 豊治
金融工学Ⅱ	Financial Engineering Ⅱ	2		教授	高橋 豊治
リスクマネジメントⅠ	Risk Management Ⅰ	2		教授	石坂 元一
リスクマネジメントⅡ	Risk Management Ⅱ	2		教授	石坂 元一
計量ファイナンスⅠ	Quantitative Finance Ⅰ	2		教授	高見澤 秀幸
計量ファイナンスⅡ	Quantitative Finance Ⅱ	2			休講
Microeconomics Ⅰ		2			休講
Microeconomics Ⅱ		2			休講

### 講義科目(特殊講義)

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
特殊講義(1)(アカデミック・ライティングの方法と実践)	Special Lecture	2		准教授	尹 智鉉
特殊講義(1)(アカデミック・ライティングの方法と実践)	Special Lecture	2		准教授	尹 智鉉
特殊講義(1)(アカデミック・ライティングの方法と実践)	Special Lecture	2		准教授	尹 智鉉
特殊講義(1)(アカデミック・ライティングの方法と実践)	Special Lecture	2		准教授	尹 智鉉
特殊講義(7)(Modern Financial Macroeconomics)	Modern Financial Macroeconomics	2	○		休講
特殊講義(8)(留学生のためのアカデミック・ライティングⅠ 基礎編)	Special Lecture	2		兼任講師	中野 玲子
特殊講義(8)(留学生のためのアカデミック・ライティングⅠ 基礎編)	Special Lecture	2		兼任講師	中野 玲子
特殊講義(8)(留学生のためのアカデミック・ライティングⅡ 実践編)	Special Lecture	2		兼任講師	中野 玲子
特殊講義(8)(留学生のためのアカデミック・ライティングⅡ 実践編)	Special Lecture	2		兼任講師	中野 玲子
特殊講義(10)(韓国における社会と文化)	Special Lecture (Themes change Annually)	2		准教授	文 純實

### 演習科目

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
演習Ⅰ(財務会計論)	Financial Accounting (SeminarⅠ)	4		教授	浅倉 和俊
演習Ⅱ(財務会計論)	Financial Accounting (SeminarⅡ)	4		教授	浅倉 和俊
演習Ⅰ(税法)	Tax Law(SeminarⅠ)	4			休講
演習Ⅱ(税法)	Tax Law(SeminarⅡ)	4			休講
演習Ⅰ(会計学原理)	Principles of Accounting (SeminarⅠ)	4			休講
演習Ⅱ(会計学原理)	Principles of Accounting (SeminarⅡ)	4			休講
演習Ⅰ(リスクマネジメント)	Risk Management (SeminarⅠ)	4		教授	石坂 元一
演習Ⅱ(リスクマネジメント)	Risk Management (SeminarⅡ)	4		教授	石坂 元一
演習Ⅰ(経済数学)	Economic Mathematics (SeminarⅠ)	4		教授	石村 直之

演習Ⅱ(経済数学)	Economic Mathematics (Seminar II)	4		教授	石村 直之
演習Ⅰ(税法)	Tax Law(Seminar I)	4			休講
演習Ⅱ(税法)	Tax Law(Seminar II)	4			休講
演習Ⅰ(財務管理論)	Financial Management (Seminar I)	4		准教授	市村 誠
演習Ⅱ(財務管理論)	Financial Management (Seminar II)	4		准教授	市村 誠
演習Ⅰ(グローバル・マーケティング論)	Global Marketing (Seminar I)	4		教授	井上 真里
演習Ⅱ(グローバル・マーケティング論)	Global Marketing (Seminar II)	4		教授	井上 真里
演習Ⅰ(現代経済学)	Modern Economics (Seminar II)	4		教授	井上 義朗
演習Ⅱ(現代経済学)	Modern Economics (Seminar I)	4		教授	井上 義朗
演習Ⅰ(財務会計論)	Financial Accounting (Seminar I)	4			休講
演習Ⅱ(財務会計論)	Financial Accounting (Seminar II)	4			休講
演習Ⅰ(管理会計)	Management Accounting (Seminar I)	4		教授	潮 清孝
演習Ⅱ(管理会計)	Management Accounting (Seminar II)	4		教授	潮 清孝
演習Ⅰ(応用経済学)	Applied Economics (Seminar I)	4		教授	江口 匡太
演習Ⅱ(応用経済学)	Applied Economics (Seminar II)	4		教授	江口 匡太
演習Ⅰ(貿易論)	International Trade Theory (Seminar I)	4		准教授	榎本 俊一
演習Ⅱ(貿易論)	International Trade Theory (Seminar II)	4		准教授	榎本 俊一
演習Ⅰ(実証会計)	Positive accounting theory (Seminar I)	4		教授	大沼 宏
演習Ⅱ(実証会計)	Positive accounting theory (Seminar II)	4		教授	大沼 宏
演習Ⅰ(証券論)	Securities Markets(Seminar I)	4		教授	奥山 英司
演習Ⅱ(証券論)	Securities Markets(Seminar II)	4		教授	奥山 英司
演習Ⅰ(金融機関論)	Financial Intermediation and Banking (Seminar I)	4		教授	小野 有人
演習Ⅱ(金融機関論)	Financial Intermediation and Banking (Seminar II)	4		教授	小野 有人
演習Ⅰ(経営学原理)	Principles of Business Administration (Seminar I)	4			休講
演習Ⅱ(経営学原理)	Principles of Business Administration (Seminar II)	4			休講
演習Ⅰ(財政学)	Public Finance(Seminar I)	4		准教授	小原 拓也
演習Ⅱ(財政学)	Public Finance(Seminar II)	4		准教授	小原 拓也
演習Ⅰ(会計情報システム研究)	Accounting Information Systems (Seminar I)	4			休講
演習Ⅱ(会計情報システム研究)	Accounting Information Systems (Seminar II)	4			休講
演習Ⅰ(生産管理論)	Production Management(Seminar I)	4		准教授	河邑 肇
演習Ⅱ(生産管理論)	Production Management(Seminar II)	4			休講
演習Ⅰ(製品開発マネジメント研究)	New Product Development Management (Seminar I)	4		准教授	菅野 洋介
演習Ⅱ(製品開発マネジメント研究)	New Product Development Management (Seminar II)	4		准教授	菅野 洋介
演習Ⅰ(流通論)	Marketing and Distribution(Seminar I)	4		教授	木立 真直
演習Ⅱ(流通論)	Marketing and Distribution(Seminar II)	4		教授	木立 真直
演習Ⅰ(流通チャネル論)	Marketing Channel (Seminar I)	4		教授	久保 知一

演習Ⅱ(流通チャネル論)	Marketing Channel (Seminar Ⅱ)	4		教授	久保 知一
演習Ⅰ(経営史)	Business History (Seminar Ⅰ)	4			休講
演習Ⅱ(経営史)	Business History (Seminar Ⅱ)	4			休講
演習Ⅰ(応用ミクロ計量経済学)	Applied Microeconometrics (Seminar Ⅰ)	4		教授	窪田 康平
演習Ⅱ(応用ミクロ計量経済学)	Applied Microeconometrics (Seminar Ⅱ)	4		教授	窪田 康平
演習Ⅰ(マーケティング・コミュニケーション論)	Marketing Communication(Seminar Ⅰ)	4		教授	熊倉 広志
演習Ⅱ(マーケティング・コミュニケーション論)	Marketing Communication(Seminar Ⅱ)	4		教授	熊倉 広志
演習Ⅰ(コーポレート・ファイナンス)	Corporate Finance (Seminar Ⅰ)	4		教授	鯉淵 賢
演習Ⅱ(コーポレート・ファイナンス)	Corporate Finance (Seminar Ⅱ)	4		教授	鯉淵 賢
演習Ⅰ(監査論)	Auditing (Seminar Ⅰ)	4			休講
演習Ⅱ(監査論)	Auditing (Seminar Ⅱ)	4			休講
演習Ⅰ(技術経営論)	Management of Technology (Seminar Ⅰ)	4		教授	斎藤 正武
演習Ⅱ(技術経営論)	Management of Technology (Seminar Ⅱ)	4		教授	斎藤 正武
演習Ⅰ(税務会計論)	Tax Accounting (Seminar Ⅰ)	4		教授	酒井 克彦
演習Ⅱ(税務会計論)	Tax Accounting (Seminar Ⅱ)	4		教授	酒井 克彦
演習Ⅰ(中国・ロシア経済論)	Economic Affairs in China and Russia (Seminar Ⅰ)	4			休講
演習Ⅱ(中国・ロシア経済論)	Economic Affairs in China and Russia (Seminar Ⅱ)	4			休講
演習Ⅰ(サービス・マーケティング)	Services Marketing (Seminar Ⅰ)	4		准教授	酒井 麻衣子
演習Ⅱ(サービス・マーケティング)	Services Marketing (Seminar Ⅱ)	4		准教授	酒井 麻衣子
演習Ⅰ(会計情報システム論)	Accounting Information Systems (Seminar Ⅰ)	4		教授	櫻井 康弘
演習Ⅱ(会計情報システム論)	Accounting Information Systems (Seminar Ⅱ)	4		教授	櫻井 康弘
演習Ⅰ(マーケティング研究)	Marketing Research (Seminar Ⅰ)	4		教授	佐久間 英俊
演習Ⅱ(マーケティング研究)	Marketing Research (Seminar Ⅱ)	4		教授	佐久間 英俊
演習Ⅰ(ベンチャービジネス研究)	Starting up Business (Seminar Ⅰ)	4		准教授	砂川 和範
演習Ⅱ(ベンチャービジネス研究)	Starting up Business (Seminar Ⅱ)	4		准教授	砂川 和範
演習Ⅰ(管理会計)	Management Accounting (Seminar Ⅰ)	4		教授	妹尾 剛好
演習Ⅱ(管理会計)	Management Accounting (Seminar Ⅱ)	4		教授	妹尾 剛好
演習Ⅰ(インベストメント)	Investments (Seminar Ⅰ)	4		教授	高橋 豊治
演習Ⅱ(インベストメント)	Investments (Seminar Ⅱ)	4		教授	高橋 豊治
演習Ⅰ(数理ファイナンス)	Mathematical Finance (Seminar Ⅰ)	4		教授	高岡 浩一郎
演習Ⅱ(数理ファイナンス)	Mathematical Finance (Seminar Ⅱ)	4		教授	高岡 浩一郎
演習Ⅰ(計量ファイナンス)	Quantitative Finance (Seminar Ⅰ)	4		教授	高見澤 秀幸
演習Ⅱ(計量ファイナンス)	Quantitative Finance (Seminar Ⅱ)	4		教授	高見澤 秀幸
演習Ⅰ(Social Research)	Social Research (Seminar Ⅰ)	4		教授	武石 智香子
演習Ⅱ(Social Research)	Social Research (Seminar Ⅱ)	4		教授	武石 智香子
演習Ⅰ(国際経済学)	International Economics (Seminar Ⅰ)	4			休講
演習Ⅱ(国際経済学)	International Economics (Seminar Ⅱ)	4			休講
演習Ⅰ(商業経営論)	Business of Commerce (Seminar Ⅰ)	4		教授	寺本 高
演習Ⅱ(商業経営論)	Business of Commerce (Seminar Ⅱ)	4		教授	寺本 高

演習Ⅰ(ビジネス・コミュニケーション論)	Business Communication (Seminar I)	4		教授	中迫 俊逸
演習Ⅱ(ビジネス・コミュニケーション論)	Business Communication (Seminar II)	4		教授	中迫 俊逸
演習Ⅰ(財務会計論)	Financial Accounting (Seminar I)	4		准教授	中村 英敏
演習Ⅱ(財務会計論)	Financial Accounting (Seminar II)	4		准教授	中村 英敏
演習Ⅰ(生物多様性の経済的価値)	Biodiversity Valuation (Seminar I)	4		教授	西川 可穂子
演習Ⅱ(気候変動と環境変容)	Climate Breakdown Impacts on the Environment (Seminar II)	4		教授	西川 可穂子
演習Ⅰ(企業論)	Business Enterprises (Seminar I)	4		准教授	西村 陽一郎
演習Ⅱ(企業論)	Business Enterprises (Seminar II)	4		准教授	西村 陽一郎
演習Ⅰ(国際金融論)	International Finance (Seminar I)	4		教授	根本 忠宣
演習Ⅱ(国際金融論)	International Finance (Seminar II)	4		教授	根本 忠宣
演習Ⅰ(マクロ経済学)	Macroeconomics (Seminar I)	4			休講
演習Ⅱ(マクロ経済学)	Macroeconomics (Seminar II)	4			休講
演習Ⅰ(消費者行動論)	Consumer Behavior Theory (Seminar I)	4		教授	朴 宰佑
演習Ⅱ(消費者行動論)	Consumer Behavior Theory (Seminar II)	4		教授	朴 宰佑
演習Ⅰ(イノベーション論)	Innovation (Seminar I)	4		教授	羽田 尚子
演習Ⅱ(イノベーション論)	Innovation (Seminar II)	4		教授	羽田 尚子
演習Ⅰ(金融システム論)	Systems of Money and Finance (Seminar I)	4		教授	原田 喜美枝
演習Ⅱ(金融システム論)	Systems of Money and Finance (Seminar II)	4		教授	原田 喜美枝
演習Ⅰ(多国籍企業論)	Multinational Enterprise (Seminar I)	4			休講
演習Ⅱ(多国籍企業論)	Multinational Enterprise (Seminar II)	4			休講
演習Ⅰ(損害保険論)	General Insurance (Seminar I)	4		教授	平澤 敦
演習Ⅱ(損害保険論)	General Insurance (Seminar II)	4		教授	平澤 敦
演習Ⅰ(経営組織論)	Organization Management (Seminar I)	4		教授	平澤 哲
演習Ⅱ(経営組織論)	Organization Management (Seminar II)	4		教授	平澤 哲
演習Ⅰ(アメリカ経済論)	US Economy (Seminar I)	4		教授	平野 健
演習Ⅱ(アメリカ経済論)	US Economy (Seminar II)	4		教授	平野 健
演習Ⅰ(マネタリー・エコノミクス)	Monetary Economics (Seminar I)	4		教授	藤木 裕
演習Ⅱ(マネタリー・エコノミクス)	Monetary Economics (Seminar II)	4		教授	藤木 裕
演習Ⅰ(原価計算論)	Cost Accounting (Seminar I)	4		教授	福島 一矩
演習Ⅱ(原価計算論)	Cost Accounting (Seminar II)	4		教授	福島 一矩
演習Ⅰ(計量分析)	Econometric Analysis (Seminar I)	4		教授	福田 公正
演習Ⅱ(計量分析)	Econometric Analysis (Seminar II)	4		教授	福田 公正
演習Ⅰ(情報経営論)	Information and Management Research (Seminar I)	4		教授	堀内 恵
演習Ⅱ(情報経営論)	Information and Management Research (Seminar II)	4		教授	堀内 恵
演習Ⅰ(企業経済論)	Business Economics (Seminar I)	4		教授	本庄 裕司
演習Ⅱ(企業経済論)	Business Economics (Seminar II)	4		教授	本庄 裕司
演習Ⅰ(景気変動論)	Business Cycles (Seminar I)	4			休講
演習Ⅱ(景気変動論)	Business Cycles (Seminar II)	4			休講
演習Ⅰ(マーケティング論)	Marketing Theory (Seminar I)	4		教授	三浦 俊彦
演習Ⅱ(マーケティング論)	Marketing Theory (Seminar II)	4		教授	三浦 俊彦
演習Ⅰ(イノベーション・マネジメント論)	Innovation Management (Seminar I)	4		准教授	三木 朋乃

演習Ⅱ(イノベーション・マネジメント論)	Inovation Management (SeminarⅡ)	4		准教授	三木 朋乃
演習Ⅰ(日本経済論)	Japanese Economic Affairs (SeminarⅠ)	4		教授	村上 研一
演習Ⅱ(日本経済論)	Japanese Economic Affairs (SeminarⅡ)	4		教授	村上 研一
演習Ⅰ(税法)	Tax Law(SeminarⅠ)	4		教授	山上 淳一
演習Ⅱ(税法)	Tax Law(SeminarⅡ)	4		教授	山上 淳一
演習Ⅰ(実証会計)	positive accounting theory (SeminarⅠ)	4		教授	山口 朋泰
演習Ⅱ(実証会計)	positive accounting theory (SeminarⅡ)	4		教授	山口 朋泰
演習Ⅰ(財務分析)	Financial Analysis (SeminarⅠ)	4		教授	山田 哲弘
演習Ⅱ(財務分析)	Financial Analysis (SeminarⅡ)	4		教授	山田 哲弘
演習Ⅰ(国際商務論)	Import & Export Business (SeminarⅠ)	4		教授	山本 慎悟
演習Ⅱ(国際商務論)	Import & Export Business(SeminarⅡ)	4		教授	山本 慎悟
演習Ⅰ(財務会計論)	Financial Accounting (SeminarⅠ)	4		教授	吉田 智也
演習Ⅱ(財務会計論)	Financial Accounting (SeminarⅡ)	4		教授	吉田 智也
演習Ⅰ(製品開発論)	Product and Brand Management (SeminarⅠ)	4		教授	李 炅泰
演習Ⅱ(製品開発論)	Product and Brand Management (SeminarⅡ)	4		教授	李 炅泰
演習Ⅰ(原価計算論)	Cost Accounting (SeminarⅠ)	4		教授	渡辺 岳夫
演習Ⅱ(原価計算論)	Cost Accounting (SeminarⅡ)	4		教授	渡辺 岳夫

## ■博士後期課程

### 【2021年度以降の入学生】

#### <1>研究および履修方法履修方法

##### (1) 「研究計画書」と「研究状況報告書」について

1年次生は5月31日（金）までに「研究計画書」を、また2年次生以上は4月29日（月）までに「研究状況報告書」を、指導教授を経由して研究科委員会に提出しなければなりません。詳細は2月頃 Cplus にてお知らせしますので、必ず確認の上、期日までに提出してください。

##### (2) 主分野について

商学研究科では、授与する学位に基づく研究教育体制のため、前期課程・後期課程一貫して講義科目を学位（博士課程）ごとに5つの分野（経営学、会計学、商業学、経済学、金融学）に分けています。

新入生は全員、「指導教授届」（4月9日（火）締切）と共に、「主分野選択届」を提出してください。主分野の選択にあたっては、自身の研究計画について指導教授とよく相談の上、決定してください。原則として、決定した分野は変更することができません。

##### (3) 科目の履修および修了に必要な単位数について

###### 1) 修了に必要な単位数について

修了するためには14単位の修得が必要になります。

###### 2) 必修科目・単位数について

「特殊研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」から、主分野の科目12単位を選択必修とします。

さらに、指導教授以外が担当する「特殊研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」または「研究セミナーⅢ・Ⅳ」から2単位を選択必修とします。

##### (4) 「特殊研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」の配当年次について

「特殊研究Ⅰ」は1年次、「特殊研究Ⅱ」は2年次、「特殊研究Ⅲ」は3年次配当科目になります。

「特殊研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」から、主分野の科目12単位を修得することが修了要件となります。

### 【2020年度以前の入学生】

#### <1>研究および履修方法履修方法

##### (1) 「研究計画書」と「研究状況報告書」について

1年次生は5月31日（金）までに「研究計画書」を、また2年次生以上は4月29日（月）までに「研究状況報告書」を、指導教授を経由して研究科委員会に提出しなければなりません。

##### (2) 修了必修単位数について

修了するためには、指導教授の担当する「特殊研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（計12単位）」を履修していることが必要になります。ただし、優れた業績を上げ、1年次ないし2年次に博士学位請求論文を提出する場合は、当該年次までの「特殊研究」を履修し、その単位を修得することが求められます。

##### (3) 「特殊研究」の配当年次について

「特殊研究Ⅰ」は1年次、「特殊研究Ⅱ」は2年次、「特殊研究Ⅲ」は3年次配当科目になります。

## 【共通】

### <2> 学位申請者事前指導・審査委員会について

商学研究科では、博士学位論文の質的向上、ならびに学位審査の適切性を担保することを目的とし、博士学位請求論文を提出する前に、事前指導・審査委員会の指導を経ることとしています。2024年度内に博士学位の取得を目指す方は、申請の要件を確認し、指導教授と相談の上、**6月までに**事前指導の申請手続を行うようにしてください（6月を過ぎると年度内学位取得が難しい場合があります）。なお、申請後は、3～6ヶ月間の事前指導・審査を受け、事前指導・審査委員が参加する学位請求最終報告会（公開）で発表し、博士学位請求論文の提出可否の判定を受けることになります。

学位申請者事前指導・審査委員会申請要件など

1) 以下①～③の要件を満たすこと

①研究論文が3本以上あること。

②査読付論文が1本以上あること。

③以下（ア）～（カ）において、合計7ポイント以上であること。

（ア）国際的に評価されたトップジャーナル（クラリベイト・アナリティクス社の Social Science Citation Index (SSCI) などにランキングされているジャーナルなど）に受理された査読論文  
\*査読論文1本につき5ポイント

（イ）日本学術会議登録団体としての学会、または（ア）に準ずる学会・機関の研究論文誌に受理された査読論文  
\*査読論文1本につき3ポイント

（ウ）学内の企業研究所の『企業研究』、商学部の『商学論纂』、大学院の『大学院研究年報』などに掲載された査読付論文、または日本学術会議登録団体に準ずる学会・機関の研究論文誌に受理された査読付論文  
\*査読論文1本につき2ポイント

（エ）その他、学内外の学術雑誌に掲載された論文、企業研究所「Working Paper Series」に掲載された論文等、専門書の1章を担当した分担執筆等  
\*論文1本・専門書担当1章につき1ポイント

（オ）日本学術会議登録団体としての学会およびそれに準ずる学会・機関、または（ア）に該当するジャーナルの発行学会・機関などにおける学会発表  
\*学会発表1回につき2ポイント

（カ）（オ）以外の学会において学会発表、商学研究科院生研究報告会における研究報告、（オ）に該当する学会・機関などにおけるポスター発表  
\*学会発表・研究報告・ポスター発表1回につき1ポイント

備考

①学会発表と同じ論題を論文に執筆したものも含めることができる。

②未刊の論文については、掲載が確定していることが証明できる書類の提出をもって含めることができる。

③論文の共同執筆、学会発表の共同発表の場合は、上のポイントを執筆者数・発表者数で除したもので換算する。

2) 事前指導・審査のための申請は、事前指導・審査申請書（様式-1）、研究の概要書（研究主題、先行研究との関係、研究方法など）（様式-2）、博士学位請求論文の要旨（10枚程度）を5部添えて、研究科委員長に申請する。

3) 研究科委員会において学位論文として取りまとめることが妥当であると判断した場合は、指導教授を含む4人以上の委員を選任して事前指導・審査委員会を設置する。申請論文としての取りまとめは、少なくとも3ヶ月以上、6ヶ月以内とする。取りまとめ期間内に原則として5回以上の事前指導・審査委員会を開催する。

4) 年度内での学位授与を希望する場合、またその他詳細については、必ず事前に大学院事務室商学研究科担当に確認すること。

### <3> 博士学位請求論文

#### (1) 博士学位請求論文の提出が可能になるための条件など

- 1) 博士後期課程在学中（休学者を除く）の方で 3 年以上在学している者（学位請求該年度の在学期間を含む）。ただし、優れた研究業績を上げた者については、博士後期課程に 1 年以上在学すれば足りるものとする。
- 2) 「<1>履修・研究方法について」で定められた履修すべき単位（12 単位）を取得していること（学位請求該年度の修得見込を含む）。
- 3) 学位申請者事前指導・審査委員会を経て、学位申請最終報告会（公開）で発表を行い、博士学位請求申請の許可を受けた者（学位申請者事前指導・審査委員会の詳細については、前項を参照すること）。
- 4) 指導教授により、当該論文が大学の定めた方法で剽窃等がないかの確認を受けていること。

#### (2) 申請書類等

博士学位申請書（所定様式）、履歴書 4 部（所定書式。原本他に複写 3 部）、博士学位請求論文 4 部、博士学位請求論文要旨 4 部（審査委員が、4 名以上となる場合には、学位論文等を追加提出してもらい場合があります。）、博士論文のインターネット公表（中央大学学術リポジトリ掲載）および複写請求に関する確認書

注）博士学位請求論文及び博士学位請求論文要旨は、任意書式となり、ページ制限等もありません。指導教授と相談のうえ、作成してください。

#### (3) 申請時期

(1) の条件が整えば、随時申請可能です。ただし、博士学位請求論文を提出した年度内での博士学位授与を希望される場合は、審査期間との関係から、該年度の 12 月末までの提出をお勧めします。詳細は Web サイト「文系大学院掲示板」（学位）に掲出します。

#### (4) 審査過程

博士学位請求論文は、商学研究科委員会のもと以下のとおり審査します。なお、博士学位論文の審査および最終試験は、「商学研究科博士学位審査に関する取扱要領」（37 頁）に基づき行われます。

- 1) 博士学位請求論文の審査委員選出（主査 1 名、副査 2 名以上。論文内容により、他大学などの研究者が審査委員になる場合もあり）
- 2) 審査委員による論文審査
- 3) 審査委員による口頭試問形式の最終試験
- 4) 商学研究科委員会において審査・審議のうえ、投票により博士学位授与を決定

#### (5) 学位授与の時期

学位授与の時期は、原則として年度末である 3 月下旬に行われます。なお、場合により 7 月下旬または 8 月上旬に行われる場合もあります。

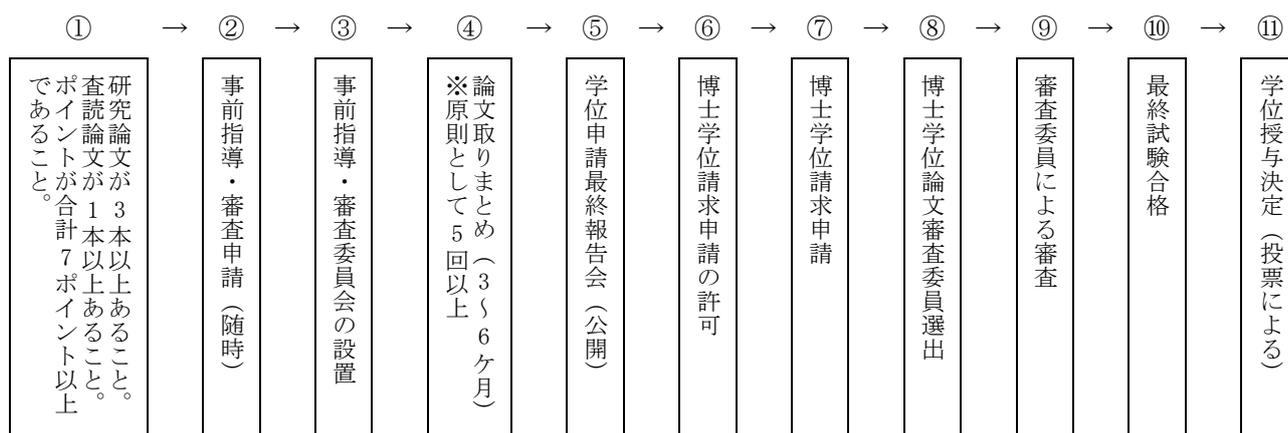
#### (6) 学位授与後の博士論文の取り扱い

学位授与後、博士論文は、本学学術リポジトリを利用してインターネット公表されます。また、国立国会図書館には電子版が、また本学図書館には上製本が収蔵され、広く一般に公開されます。そのため、原則、学位授与日に、本学図書館に収蔵するための博士学位論文 1 冊と国立国会図書館に収蔵するための当該論文の「全文」の電子データを大学院事務室に提出していただきます。なお、両図書館等において、上製本に対する複写請求などがあった場合には、著作権法上の範囲内（論文総ページ数の 2 分の 1 以下）での複写が許可されます。この範囲を超えての複写については、執筆者の許可の有無によります。そのため、予めこの著作権法上の範囲を超える執筆についての許可の有無をお伺いし、後日の複写許諾請求時の時々において、大学院事務室及び本学図書館が複写許諾請求者からの問い合わせに対応できるようにします。

#### (7) その他

最終在学年次である 6 年次生として在学する年度の 3 月までに、博士学位申請を行った場合は、審査のうえ、翌年度中に博士学位が授与される場合があります。この場合、3 月末日をもって、退学申請を提出した方（退学届を提出せず除籍者となった者は除く）は満期退学の取り扱いとなりますが、審査の結果、博士学位が授与された場合、3 月末日にさかのぼり、博士後期課程修了の取り扱いとなります。なお、学位授与日については、博士学位授与日となります。

[博士学位授与までの流れ]



#### <4>カリキュラムマップ

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)に基づき、各授業科目が、「修了するにあたって備えるべき知識・能力」のどの項目と関連するのか、学修成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

詳細は本学公式ホームページにてご確認ください。

## 特殊研究(経営学)

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
特殊研究Ⅰ(財務管理論)	Financial Management I	4		准教授	市村 誠
特殊研究Ⅱ(財務管理論)	Financial Management II	4		准教授	市村 誠
特殊研究Ⅲ(財務管理論)	Financial Management III	4		准教授	市村 誠
特殊研究Ⅰ(経営学原理)	History of Management Theories I	4			休講
特殊研究Ⅱ(経営学原理)	History of Management Theories II	4			休講
特殊研究Ⅲ(経営学原理)	History of Management Theories III	4			休講
特殊研究Ⅰ(生産管理論)	Production Management I	4			休講
特殊研究Ⅱ(生産管理論)	Production Management II	4			休講
特殊研究Ⅲ(生産管理論)	Production Management III	4			休講
特殊研究Ⅰ(技術経営論)	Management of Technology I	4		教授	斎藤 正武
特殊研究Ⅱ(技術経営論)	Management of Technology II	4		教授	斎藤 正武
特殊研究Ⅲ(技術経営論)	Management of Technology III	4		教授	斎藤 正武
特殊研究Ⅰ(マーケティング研究)	Marketing Management I	4		教授	佐久間 英俊
特殊研究Ⅱ(マーケティング研究)	Marketing Management II	4		教授	佐久間 英俊
特殊研究Ⅲ(マーケティング研究)	Marketing Management III	4		教授	佐久間 英俊
特殊研究Ⅰ(イノベーション論)	Business Innovation I	4		准教授	砂川 和範
特殊研究Ⅱ(イノベーション論)	Business Innovation II	4		准教授	砂川 和範
特殊研究Ⅲ(イノベーション論)	Business Innovation III	4		准教授	砂川 和範
特殊研究Ⅰ(イノベーション論)	Business Innovation I	4		教授	羽田 尚子
特殊研究Ⅱ(イノベーション論)	Business Innovation II	4		教授	羽田 尚子
特殊研究Ⅲ(イノベーション論)	Business Innovation III	4		教授	羽田 尚子
特殊研究Ⅰ(多国籍企業論)	Multinational Enterprise I	4		教授	日高 克平
特殊研究Ⅱ(多国籍企業論)	Multinational Enterprise II	4		教授	日高 克平
特殊研究Ⅲ(多国籍企業論)	Multinational Enterprise III	4		教授	日高 克平
特殊研究Ⅰ(経営組織論)	Organization Management I	4		教授	平澤 哲
特殊研究Ⅱ(経営組織論)	Organization Management II	4		教授	平澤 哲
特殊研究Ⅲ(経営組織論)	Organization Management III	4		教授	平澤 哲
特殊研究Ⅰ(情報経営論)	Information and Management Research I	4		教授	堀内 恵
特殊研究Ⅱ(情報経営論)	Information and Management Research II	4		教授	堀内 恵
特殊研究Ⅲ(情報経営論)	Information and Management Research III	4		教授	堀内 恵
特殊研究Ⅰ(企業経済論)	Business Economics I	4		教授	本庄 裕司
特殊研究Ⅱ(企業経済論)	Business Economics II	4		教授	本庄 裕司
特殊研究Ⅲ(企業経済論)	Business Economics III	4		教授	本庄 裕司
特殊研究Ⅰ(製品開発マネジメント研究)	New Product Development Management I	4		准教授	菅野 洋介
特殊研究Ⅱ(製品開発マネジメント研究)	New Product Development Management II	4		准教授	菅野 洋介
特殊研究Ⅲ(製品開発マネジメント研究)	New Product Development Management III	4		准教授	菅野 洋介
特殊研究Ⅰ(経営学)	Management I	4		准教授	西村 陽一郎
特殊研究Ⅱ(経営学)	Management II	4		准教授	西村 陽一郎
特殊研究Ⅲ(経営学)	Management III	4		准教授	西村 陽一郎

## 特殊研究(会計学)

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
特殊研究Ⅰ(税法)	Tax Law I	4			休講
特殊研究Ⅱ(税法)	Tax Law II	4			休講
特殊研究Ⅲ(税法)	Tax Law III	4			休講
特殊研究Ⅰ(会計学説史)	History of Accounting Theories I	4			休講
特殊研究Ⅱ(会計学説史)	History of Accounting Theories II	4			休講
特殊研究Ⅲ(会計学説史)	History of Accounting Theories III	4			休講
特殊研究Ⅰ(財務会計論)	Financial Accounting I	4			休講
特殊研究Ⅱ(財務会計論)	Financial Accounting II	4			休講
特殊研究Ⅲ(財務会計論)	Financial Accounting III	4			休講
特殊研究Ⅰ(実証会計)	Positive Accounting Theory I	4		教授	大沼 宏
特殊研究Ⅱ(実証会計)	Positive Accounting Theory II	4		教授	大沼 宏
特殊研究Ⅲ(実証会計)	Positive Accounting Theory III	4		教授	大沼 宏
特殊研究Ⅰ(会計情報システム論)	Accounting Information Systems I	4			休講
特殊研究Ⅱ(会計情報システム論)	Accounting Information Systems II	4			休講
特殊研究Ⅲ(会計情報システム論)	Accounting Information Systems III	4			休講
特殊研究Ⅰ(監査論)	Auditing I	4			休講
特殊研究Ⅱ(監査論)	Auditing II	4			休講
特殊研究Ⅲ(監査論)	Auditing III	4			休講
特殊研究Ⅰ(税務会計論)	Tax Accounting I	4		教授	酒井 克彦
特殊研究Ⅱ(税務会計論)	Tax Accounting II	4		教授	酒井 克彦
特殊研究Ⅲ(税務会計論)	Tax Accounting III	4		教授	酒井 克彦
特殊研究Ⅰ(財務会計論)	Financial Accounting I	4			休講
特殊研究Ⅱ(財務会計論)	Financial Accounting II	4			休講
特殊研究Ⅲ(財務会計論)	Financial Accounting III	4			休講
特殊研究Ⅰ(管理会計論)	Management Accounting I	4		教授	福島 一矩
特殊研究Ⅱ(管理会計論)	Management Accounting II	4		教授	福島 一矩
特殊研究Ⅲ(管理会計論)	Management Accounting III	4		教授	福島 一矩
特殊研究Ⅰ(財務分析)	Financial Analysis I	4		教授	山田 哲弘
特殊研究Ⅱ(財務分析)	Financial Analysis II	4		教授	山田 哲弘
特殊研究Ⅲ(財務分析)	Financial Analysis III	4		教授	山田 哲弘
特殊研究Ⅰ(財務会計論・簿記論)	Financial Accounting and Bookkeeping I	4		教授	吉田 智也
特殊研究Ⅱ(財務会計論・簿記論)	Financial Accounting and Bookkeeping II	4		教授	吉田 智也
特殊研究Ⅲ(財務会計論・簿記論)	Financial Accounting and Bookkeeping III	4		教授	吉田 智也
特殊研究Ⅰ(原価計算論)	Cost Accounting I	4		教授	渡辺 岳夫
特殊研究Ⅱ(原価計算論)	Cost Accounting II	4		教授	渡辺 岳夫
特殊研究Ⅲ(原価計算論)	Cost Accounting III	4		教授	渡辺 岳夫

## 特殊研究(商業学)

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
特殊研究Ⅰ(流通経済論)	Economics of Marketing and Distribution I	4		教授	木立 真直
特殊研究Ⅱ(流通経済論)	Economics of Marketing and Distribution II	4		教授	木立 真直
特殊研究Ⅲ(流通経済論)	Economics of Marketing and Distribution III	4		教授	木立 真直
特殊研究Ⅰ(流通チャネル論)	Marketing Channel I	4		教授	久保 知一
特殊研究Ⅱ(流通チャネル論)	Marketing Channel II	4		教授	久保 知一
特殊研究Ⅲ(流通チャネル論)	Marketing Channel III	4		教授	久保 知一
特殊研究Ⅰ (マーケティング・コミュニケーション論)	Marketing Communication I	4		教授	熊倉 広志
特殊研究Ⅱ (マーケティング・コミュニケーション論)	Marketing Communication II	4		教授	熊倉 広志
特殊研究Ⅲ (マーケティング・コミュニケーション論)	Marketing Communication III	4		教授	熊倉 広志
特殊研究Ⅰ(サービス・マーケティング)	Services Marketing I	4		准教授	酒井 麻衣子
特殊研究Ⅱ(サービス・マーケティング)	Services Marketing II	4		准教授	酒井 麻衣子
特殊研究Ⅲ(サービス・マーケティング)	Services Marketing III	4		准教授	酒井 麻衣子
特殊研究Ⅰ(社会関係の調査法)	Research Methods in Social Relations I	4		教授	武石 智香子
特殊研究Ⅱ(社会関係の調査法)	Research Methods in Social Relations II	4		教授	武石 智香子
特殊研究Ⅲ(社会関係の調査法)	Research Methods in Social Relations III	4		教授	武石 智香子
特殊研究Ⅰ(ビジネス・コミュニケーション論)	Business Communication I	4		教授	中迫 俊逸
特殊研究Ⅱ(ビジネス・コミュニケーション論)	Business Communication II	4		教授	中迫 俊逸
特殊研究Ⅲ(ビジネス・コミュニケーション論)	Business Communication III	4		教授	中迫 俊逸
特殊研究Ⅰ(損害保険論)	Non-life insurance I	4		教授	平澤 敦
特殊研究Ⅱ(損害保険論)	Non-life insurance II	4		教授	平澤 敦
特殊研究Ⅲ(損害保険論)	Non-life insurance III	4		教授	平澤 敦
特殊研究Ⅰ(マーケティング論)	Marketing Theory I	4		教授	三浦 俊彦
特殊研究Ⅱ(マーケティング論)	Marketing Theory II	4		教授	三浦 俊彦
特殊研究Ⅲ(マーケティング論)	Marketing Theory III	4		教授	三浦 俊彦
特殊研究Ⅰ(国際商務論)	Import & Export Business I	4		教授	山本 慎悟
特殊研究Ⅱ(国際商務論)	Import & Export Business II	4		教授	山本 慎悟
特殊研究Ⅲ(国際商務論)	Import & Export Business III	4		教授	山本 慎悟
特殊研究Ⅰ(消費者行動論)	Consumer Behavior Theory I	4		教授	朴 宰佑
特殊研究Ⅱ(消費者行動論)	Consumer Behavior Theory II	4		教授	朴 宰佑
特殊研究Ⅲ(消費者行動論)	Consumer Behavior Theory III	4		教授	朴 宰佑
特殊研究Ⅰ(製品・ブランド戦略)	Product and Brand Management I	4		教授	李 炅泰
特殊研究Ⅱ(製品・ブランド戦略)	Product and Brand Management II	4		教授	李 炅泰
特殊研究Ⅲ(製品・ブランド戦略)	Product and Brand Management III	4		教授	李 炅泰
特殊研究Ⅰ(グローバル・マーケティング)	Global Marketing I	4		教授	井上 真里
特殊研究Ⅱ(グローバル・マーケティング)	Global Marketing II	4		教授	井上 真里

特殊研究Ⅲ(グローバル・マーケティング)	Global Marketing Ⅲ	4		教授	井上 真里
特殊研究Ⅰ(消費者行動と小売戦略)	Consumer Behavior and Retailing I	4		教授	寺本 高
特殊研究Ⅱ(消費者行動と小売戦略)	Consumer Behavior and Retailing II	4		教授	寺本 高
特殊研究Ⅲ(消費者行動と小売戦略)	Consumer Behavior and Retailing III	4		教授	寺本 高

### 特殊研究(経済学)

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
特殊研究Ⅰ(数理ファイナンス)	Mathematic Finance I	4		教授	石村 直之
特殊研究Ⅱ(数理ファイナンス)	Mathematical Finance II	4		教授	石村 直之
特殊研究Ⅲ(数理ファイナンス)	Mathematical Finance III	4		教授	石村 直之
特殊研究Ⅰ(現代経済学)	Modern Economics I	4		教授	井上 義朗
特殊研究Ⅱ(現代経済学)	Modern Economics II	4		教授	井上 義朗
特殊研究Ⅲ(現代経済学)	Modern Economics III	4		教授	井上 義朗
特殊研究Ⅰ(応用経済学)	Applied Economics I	4		教授	江口 匡太
特殊研究Ⅱ(応用経済学)	Applied Economics II	4		教授	江口 匡太
特殊研究Ⅲ(応用経済学)	Applied Economics III	4		教授	江口 匡太
特殊研究Ⅰ(中国・ロシア経済論)	Economic Affairs in China and Russia I	4			休講
特殊研究Ⅱ(中国・ロシア経済論)	Economic Affairs in China and Russia II	4			休講
特殊研究Ⅲ(中国・ロシア経済論)	Economic Affairs in China and Russia III	4			休講
特殊研究Ⅰ(数理ファイナンス)	Mathematical Finance I	4		教授	高岡 浩一郎
特殊研究Ⅱ(数理ファイナンス)	Mathematical Finance II	4		教授	高岡 浩一郎
特殊研究Ⅲ(数理ファイナンス)	Mathematical Finance III	4		教授	高岡 浩一郎
特殊研究Ⅰ(マクロ経済学)	Macroeconomics I	4			休講
特殊研究Ⅱ(マクロ経済学)	Macroeconomics II	4			休講
特殊研究Ⅲ(マクロ経済学)	Macroeconomics III	4			休講
特殊研究Ⅰ(アメリカ経済論)	US Economy I	4		教授	平野 健
特殊研究Ⅱ(アメリカ経済論)	US Economy II	4		教授	平野 健
特殊研究Ⅲ(アメリカ経済論)	US Economy III	4		教授	平野 健
特殊研究Ⅰ(応用統計論)	Applied Statistics I	4		教授	福田 公正
特殊研究Ⅱ(応用統計論)	Applied Statistics II	4		教授	福田 公正
特殊研究Ⅲ(応用統計論)	Applied Statistics III	4		教授	福田 公正
特殊研究Ⅰ(景気変動論)	Business Cycles I	4			休講
特殊研究Ⅱ(景気変動論)	Business Cycles II	4			休講
特殊研究Ⅲ(景気変動論)	Business Cycles III	4			休講
特殊研究Ⅰ(日本経済論)	Japanese Economic Affairs I	4		教授	村上 研一
特殊研究Ⅱ(日本経済論)	Japanese Economic Affairs II	4		教授	村上 研一
特殊研究Ⅲ(日本経済論)	Japanese Economic Affairs III	4		教授	村上 研一
特殊研究Ⅰ(応用ミクロ計量経済学)	Applied microeconometrics I	4		教授	窪田 康平
特殊研究Ⅱ(応用ミクロ計量経済学)	Applied microeconometrics II	4		教授	窪田 康平
特殊研究Ⅲ(応用ミクロ計量経済学)	Applied microeconometrics III	4		教授	窪田 康平
特殊研究Ⅰ(環境と社会)	Environmental sustainability and Anthropogenic activity I	4		教授	西川 可穂子
特殊研究Ⅱ(環境と社会)	Environmental sustainability and Anthropogenic activity II	4		教授	西川 可穂子
特殊研究Ⅲ(環境と社会)	Environmental sustainability and Anthropogenic activity III	4		教授	西川 可穂子

特殊研究Ⅰ(財政学)	Public Finance I	4		准教授	小原 拓也
特殊研究Ⅱ(財政学)	Public Finance II	4		准教授	小原 拓也
特殊研究Ⅲ(財政学)	Public Finance III	4		准教授	小原 拓也

### 特殊研究(金融学)

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
特殊研究Ⅰ(リスクマネジメント)	Risk Management I	4		教授	石坂 元一
特殊研究Ⅱ(リスクマネジメント)	Risk Management II	4		教授	石坂 元一
特殊研究Ⅲ(リスクマネジメント)	Risk Management III	4		教授	石坂 元一
特殊研究Ⅰ(証券論)	Securities Markets I	4		教授	奥山 英司
特殊研究Ⅱ(証券論)	Securities Markets II	4		教授	奥山 英司
特殊研究Ⅲ(証券論)	Securities Markets III	4		教授	奥山 英司
特殊研究Ⅰ(金融機関論)	Financial Intermediation and banking I	4		教授	小野 有人
特殊研究Ⅱ(金融機関論)	Financial Intermediation and banking II	4		教授	小野 有人
特殊研究Ⅲ(金融機関論)	Financial Intermediation and banking III	4		教授	小野 有人
特殊研究Ⅰ(コーポレート・ファイナンス)	Corporate Finance I	4		教授	鯉淵 賢
特殊研究Ⅱ(コーポレート・ファイナンス)	Corporate Finance II	4		教授	鯉淵 賢
特殊研究Ⅲ(コーポレート・ファイナンス)	Corporate Finance III	4		教授	鯉淵 賢
特殊研究Ⅰ(インベストメント)	Securities Investment I	4		教授	高橋 豊治
特殊研究Ⅱ(インベストメント)	Securities Investment II	4		教授	高橋 豊治
特殊研究Ⅲ(インベストメント)	Securities Investment III	4		教授	高橋 豊治
特殊研究Ⅰ(計量ファイナンス)	Quantitative Finance I	4		教授	高見澤 秀幸
特殊研究Ⅱ(計量ファイナンス)	Quantitative Finance II	4		教授	高見澤 秀幸
特殊研究Ⅲ(計量ファイナンス)	Quantitative Finance III	4		教授	高見澤 秀幸
特殊研究Ⅰ(国際金融論)	International Finance I	4		教授	根本 忠宣
特殊研究Ⅱ(国際金融論)	International Finance II	4		教授	根本 忠宣
特殊研究Ⅲ(国際金融論)	International Finance III	4		教授	根本 忠宣
特殊研究Ⅰ(金融システム論)	Systems of Money and Finance I	4		教授	原田 喜美枝
特殊研究Ⅱ(金融システム論)	Systems of Money and Finance II	4		教授	原田 喜美枝
特殊研究Ⅲ(金融システム論)	Systems of Money and Finance III	4		教授	原田 喜美枝
特殊研究Ⅰ(マネタリー・エコノミクス)	Money and Banking I	4		教授	藤木 裕
特殊研究Ⅱ(マネタリー・エコノミクス)	Money and Banking II	4		教授	藤木 裕
特殊研究Ⅲ(マネタリー・エコノミクス)	Money and Banking III	4		教授	藤木 裕

### 研究セミナーⅢ／Ⅳ

授業科目名	英字授業科目名	単位数	英語開講	身分	担当者
研究セミナーⅢ(実証分析)	Seminar on Research Methods III	2		教授	江口 匡太 本庄 裕司
研究セミナーⅣ	Seminar on Research Methods IV	4			休講

## 2. 商学研究科の学位審査に関する取扱要領

### ■商学研究科修士学位審査に関する取扱要領

中央大学大学院学則第6章第3節、及び中央大学学位規則に基づき、修士論文または特定の課題についての研究の成果（以下、特定課題研究）の審査、及び最終試験について、以下の通り取り扱う。

なお、修士学位の授与決定は、修士論文または特定課題研究の評価、及び最終試験の評価について、それぞれ合格評価以上の判定を受けるとともに、所要の単位修得がなければならない。

#### 1. 修士論文審査について

修士論文の審査は、学位授与方針を踏まえて、以下（1）～（5）の観点について、修士学位を授与するに十分な水準にあるかどうかを審査する。その評価は、S（100点～90点）、A（89点～80点）、B（79点～70点）、C（69点～60点）を合格とし、E（59点以下）を不合格とする。なお、（6）が確認できる場合は、論文として認めないものとする。

##### (1) テーマ設定に関して

- ・問題意識が明確かつ課題設定が適切か
- ・問題意識に斬新さがあるか

##### (2) 新規性に関して

- ・新たなファクトファインディングがあるか
- ・先行研究サーベイをふまえ差別化が行われているか

##### (3) 論理性に関して

- ・基本的な用語の概念、分析の枠組みが明確かつ適切か
- ・論文全体の論理構成が適切で、明確な結論へと導かれているか

##### (4) 研究方法の適切性に関して

- ・研究目的を達成するためにふさわしい研究方法が用いられているか
- ・必要な倫理的配慮が行われているか

##### (5) 論文の形式に関して

- ・用語や文体、図表や注記の表現は適切か
- ・参考文献や資料等の引用方法は適切か

##### (6) 不正行為に関して

- ・資料等の捏造、改ざん等の不正な取り扱いをしていないか
- ・先行研究の成果等の盗用や作為的な取り扱いをしていないか
- ・著作権の侵害がないか

#### 2. 特定課題研究審査について

特定課題研究の審査は、学位授与方針を踏まえて、以下（1）～（6）の観点について、修士学位を授与するに十分な水準にあるかどうかを審査する。その評価は、S（100点～90点）、A（89点～80点）、B（79点～70点）、C（69点～60点）を合格とし、E（59点以下）を不合格とする。なお、（6）が確認できる場合は、研究成果として認めないものとする。

##### (1) テーマ設定に関して

- ・問題意識が明確であるか
- ・研究の「問い」が設定されているか

##### (2) 既存研究の調査に関して

- ・主要な先行研究を調査しているか
- ・主要な先行研究と問題意識が関連付けられているか

### (3) 論理性に関して

- ・基本的な用語や分析の枠組みに誤りがないか
- ・特定課題研究全体の論理構成が明確か

### (4) 研究方法の妥当性に関して

- ・研究目的を達成するために妥当な研究方法が用いられているか
- ・必要な倫理的配慮が行われているか

### (5) 特定課題研究の形式に関して

- ・表紙、要約、本文、参考文献、図表を含めて概ね6～10頁で構成されているか
- ・用語や文体、図表や注記の表現は適切か
- ・参考文献や資料等の引用方法は適切か

### (6) 不正行為に関して

- ・資料等の捏造、改ざん等の不正な取り扱いをしていないか
- ・先行研究の成果等の盗用や作為的な取り扱いをしていないか
- ・著作権の侵害がないか

## 3. 最終試験について

最終試験は、原則として口述試験にて行う。その評価は、学位授与方針を踏まえて、以下(1)～(5)の観点について、修士学位を授与するに十分な水準にあるかどうかを審査する。なお、その評価は、S(100点～90点)、A(89点～80点)、B(79点～70点)、C(69点～60点)を合格とし、E(59点以下)を不合格とする。

- (1) 修士論文または特定課題研究に関連する知識の有無とその水準
- (2) 商学各分野に関連する学識の有無とその水準
- (3) 語学能力の有無とその水準
- (4) 専門的職業に求められる高い倫理観や社会的責任の認識とその水準
- (5) 試問に対して明解かつ論理的に回答しているかどうか

## 4. 評価結果の取扱いについて

修士論文または特定課題研究の審査結果、及び最終試験の評価結果については、成績原簿、及び成績証明書に記載する。

## 5. 評価結果に関する問い合わせについて

修士論文または特定課題研究の審査結果、及び最終試験の評価結果に関する問い合わせは、「成績評価問い合わせに関する取扱要領」を準用する。

- 1) 問い合わせは、成績証明書が交付される学位授与式日より起算して2週間以内に「審査結果問い合わせ書」に基づき、自身の審査結果について、問い合わせることができる。なお、不合格者は、修了者発表日から起算する。
- 2) 問い合わせの結果、評価結果に変更が生じたときは、商学研究科委員会において審議・決定する。

## 6. その他

- 1) この取扱要領に定めのない事項については、商学研究科委員会において審議し、決定する。

附 則

(施行期日)

- 1 この取扱要領は、2022年4月1日から施行する。  
(経過措置)
- 2 改正後の修士論文及び最終試験に評価基準は、2022年度入学生から適用することとし、2021年度入学生はなお従前の例による。

附 則

(施行期日)

1 この取扱要領は、2024年4月1日から施行する。

以 上

## ■商学研究科博士学位審査に関する取扱要領

中央大学大学院学則第6章第3節、及び中央大学学位規則に基づき、課程による者の博士学位申請論文の審査、及び最終試験について、以下の通り取り扱う。

なお、博士学位の授与決定は、博士学位申請論文の評価、及び最終試験の評価について、それぞれ合格評価以上の判定を受けるとともに、所要の単位修得がなければならない。

### 1. 博士学位申請論文審査について

博士学位申請論文の評価は、学位授与方針を踏まえて、以下(1)～(5)の観点について、博士学位を授与するに十分な水準にあるかどうかを審査する。なお、その評価は、S(100点～90点)、A(89点～80点)、B(79点～70点)、C(69点～60点)を合格とし、E(59点以下)を不合格とする。なお、(6)が確認できる場合は、論文として認めないものとする。

#### (1) テーマ設定に関して

- ・問題意識が明確かつ課題設定が合理的で説得力があるか
- ・問題意識に先進性があるか

#### (2) 独創性に関して

- ・独創性があり、当該分野の学問研究に貢献するか
- ・先行研究サーベイをふまえた上で独自の知見を加えているか

#### (3) 論理性に関して

- ・考察の展開が論理的で説得力があるか
- ・論文全体の論理構成に優れ、明確な結論へと導かれているか

#### (4) 研究方法の適切性に関して

- ・研究目的を達成するためにふさわしい研究方法が用いられているか
- ・必要な倫理的配慮が行われているか

#### (5) 論文の形式に関して

- ・用語や文体、図表や注記の表現、参考文献・資料等の引用方法は適切か
- ・著作物として高い水準にあるか

#### (6) 不正行為に関して

- ・資料等の捏造、改ざん等の不正な取り扱いをしていないか
- ・先行研究の成果等の盗用や作為的な取り扱いをしていないか
- ・著作権の侵害がないか

### 2. 最終試験について

最終試験は、原則として口述試験にて行う。学位授与方針を踏まえて、以下(1)～(5)の観点について、博士学位を授与するに十分な水準にあるかどうかを審査する。なお、その評価は、S(100点～90点)、A(89点～80点)、B(79点～70点)、C(69点～60点)を合格とし、E(59点以下)を不合格とする。

- (1) 博士学位申請論文に関連する知識の有無とその水準
- (2) 商学各分野に関連する高度な学識の有無とその水準
- (3) 自身の研究に関する学問的意義の認識とその程度

- (4) 自身の研究に関する社会的意義の認識とその程度
- (5) 試問に対する自身の学説を踏まえた論説の明晰性とその発信力

### 3. 評価結果の取扱いについて

博士学位請求論文の審査結果、及び最終試験の評価結果については、成績原簿、及び成績証明書に記載する。

### 4. 評価結果に関する問い合わせについて

博士学位申請論文の審査結果、及び最終試験の評価結果に関する問い合わせは、「成績評価問い合わせに関する取扱要領」を準用する。

- 1) 問い合わせは、学位授与式日より起算して 2 週間以内に「審査結果問い合わせ書」に基づき、自身の審査結果について、問い合わせることができる。なお、不合格者については、博士学位授与決定日から起算する。
- 2) 問い合わせの結果、評価結果に変更が生じたときは、商学研究科委員会において審議・決定する。

### 5. その他

- 1) この取扱要領に定めのない事項については、商学研究科委員会において審議し、決定する。

附 則

(施行期日)

- 1 この取扱要領は、2015 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この取扱要領は、2022 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 改正後の修士論文及び最終試験に評価基準は、2022 年度入学生から適用することとし、2021 年度入学生はなお従前の例による。

以 上

### 3. 商学研究科の学位授与方針に基づく知識・能力の到達度評価表

到達度評価表は、ディプロマ・ポリシーと学位審査基準との関連を示すものです。

#### ■商学研究科博士前期課程（研究コース）

学位授与方針に示す博士前期課程を修了するにあたって備えるべき知識・能力

DP1	各専攻分野についての専門的知識
DP2	独創的な課題（テーマ）を設定する能力
DP3	専門を越えた社会全体に関する幅広い総合的知識
DP4	基礎的な研究遂行能力： 高度な語学力・統計処理能力を備えた上で、各専攻分野についての専門的知識と社会全体に関する幅広い総合的知識を有し、独創的な課題（テーマ）を設定し論文にまとめあげることができる能力

到達度評価表

		学位授与方針に示す博士前期課程を修了するにあたって備えるべき知識・能力			
		DP1	DP2	DP3	DP4
修士論文 審査項目	(1) テーマ設定に関して ・ 問題意識が明確かつ課題設定が適切か ・ 問題意識に斬新さがあるか		○		○
	(2) 新規性に関して ・ 新たなファクトファインディングがあるか ・ 先行研究サーベイをふまえ差別化が行われているか	○	○		○
	(3) 論理性に関して ・ 基本的な用語の概念、分析の枠組みが明確かつ適切か ・ 論文全体の論理構成が適切で、明確な結論へと導かれているか	○		○	○
	(4) 研究方法の適切性に関して ・ 研究目的を達成するためにふさわしい研究方法が用いられているか ・ 必要な倫理的配慮が行われているか			○	○
	(5) 論文の形式に関して ・ 用語や文体、図表や注記の表現は適切か ・ 参考文献や資料等の引用方法は適切か	○			○
	(6) 不正行為に関して ・ 資料等の捏造、改ざん等の不正な取り扱いをしていないか ・ 先行研究の成果等の盗用や作為的な取り扱いをしていないか ・ 著作権の侵害がないか		○	○	○
最終試験 審査項目	(1) 修士論文に関連する知識の有無とその水準	○	○	○	○
	(2) 商学各分野に関連する学識の有無とその水準	○		○	○
	(3) 語学能力の有無とその水準				○
	(4) 専門的職業に求められる高い倫理観や社会的責任の認識とその水準	○		○	○
	(5) 試問に対して明確かつ論理的に回答しているかどうか				○

## ■商学研究科博士前期課程（ビジネスコース：修士論文）

学位授与方針に示す博士前期課程を修了するにあたって備えるべき知識・能力

DP1	グローバルなレベルで実務家として自立しうる専門的知識とその応用能力、実践的な語学を備え、活用することができる能力
DP2	専門的職業に要請される特別に高い倫理観
DP3	社会的な責任能力の基礎となる能力、コミュニケーション・スキル、自己管理能力をもとに知的リーダーとなりうる素養

到達度評価表

		学位授与方針に示す博士前期課程を修了するにあたって備えるべき知識・能力		
		DP1	DP2	DP3
修士論文 審査項目	(1) テーマ設定に関して ・ 問題意識が明確かつ課題設定が適切か ・ 問題意識に斬新さがあるか	○		○
	(2) 新規性に関して ・ 新たなファクトファインディングがあるか ・ 先行研究サーベイをふまえ差別化が行われているか	○		
	(3) 論理性に関して ・ 基本的な用語の概念、分析の枠組みが明確かつ適切か ・ 論文全体の論理構成が適切で、明確な結論へと導かれているか	○		○
	(4) 研究方法の適切性に関して ・ 研究目的を達成するためにふさわしい研究方法が用いられているか ・ 必要な倫理的配慮が行われているか	○	○	○
	(5) 論文の形式に関して ・ 用語や文体、図表や注記の表現は適切か ・ 参考文献や資料等の引用方法は適切か			○
	(6) 不正行為に関して ・ 資料等の捏造、改ざん等の不正な取り扱いをしていないか ・ 先行研究の成果等の盗用や作為的な取り扱いをしていないか ・ 著作権の侵害がないか		○	○
最終試験 審査項目	(1) 修士論文に関連する知識の有無とその水準	○		○
	(2) 商学各分野に関連する学識の有無とその水準	○		○
	(3) 語学能力の有無とその水準	○		
	(4) 専門的職業に求められる高い倫理観や社会的責任の認識とその水準		○	○
	(5) 試問に対して明確かつ論理的に回答しているかどうか	○		○

## ■商学研究科博士前期課程（ビジネスコース：特定課題研究）

学位授与方針に示す博士前期課程を修了するにあたって備えるべき知識・能力

DP1	グローバルなレベルで実務家として自立しうる専門的知識とその応用能力、実践的な語学を備え、活用することができる能力
DP2	専門的職業に要請される特別に高い倫理観
DP3	社会的な責任能力の基礎となる能力、コミュニケーション・スキル、自己管理能力をもとに知的リーダーとなりうる素養

到達度評価表

		学位授与方針に示す博士前期課程を修了するにあたって備えるべき知識・能力		
		DP1	DP2	DP3
特定課題 研究 審査項目	(1) テーマ設定に関して ・ テーマは現実的な問題と学術研究を関連付けているか ・ 特定課題研究と関連する実社会の問題が適切に検討されているか	○		○
	(2) 実社会との関連性に関して ・ 特定課題研究のステークホルダーが特定されているか ・ ステークホルダーの関心事、目的、課題等が適切に検討されているか ・ 特定課題研究がステークホルダーに対して与える影響が適切に検討されているか	○		○
	(3) 重要性に関して ・ ステークホルダーとの対話手段が適切に検討されているか ・ 特定課題研究で検討される事項の効果を評価する方法が適切に検討されているか	○		○
	(4) 特定課題研究報告書の形式に関して ・ 報告書の用語や文体、図表や注記の表現は適切か ・ 報告書の参考文献や資料等の引用方法は適切か ・ 必要な倫理的配慮が行われているか	○	○	○
	(5) 不正行為に関して ・ 資料等の捏造、改ざん等の不正な取り扱いをしていないか ・ 先行研究の成果等の盗用や作為的な取り扱いをしていないか ・ 著作権の侵害がないか		○	○
最終試験 審査項目	(1) 特定課題研究に関連する知識の有無とその水準	○		○
	(2) 商学各分野に関連する学識の有無とその水準	○		○
	(3) 語学能力の有無とその水準	○		
	(4) 専門的職業に求められる高い倫理観や社会的責任の認識とその水準		○	○
	(5) 試問に対して明確かつ論理的に回答しているかどうか	○		○

## ■商学研究科博士後期課程

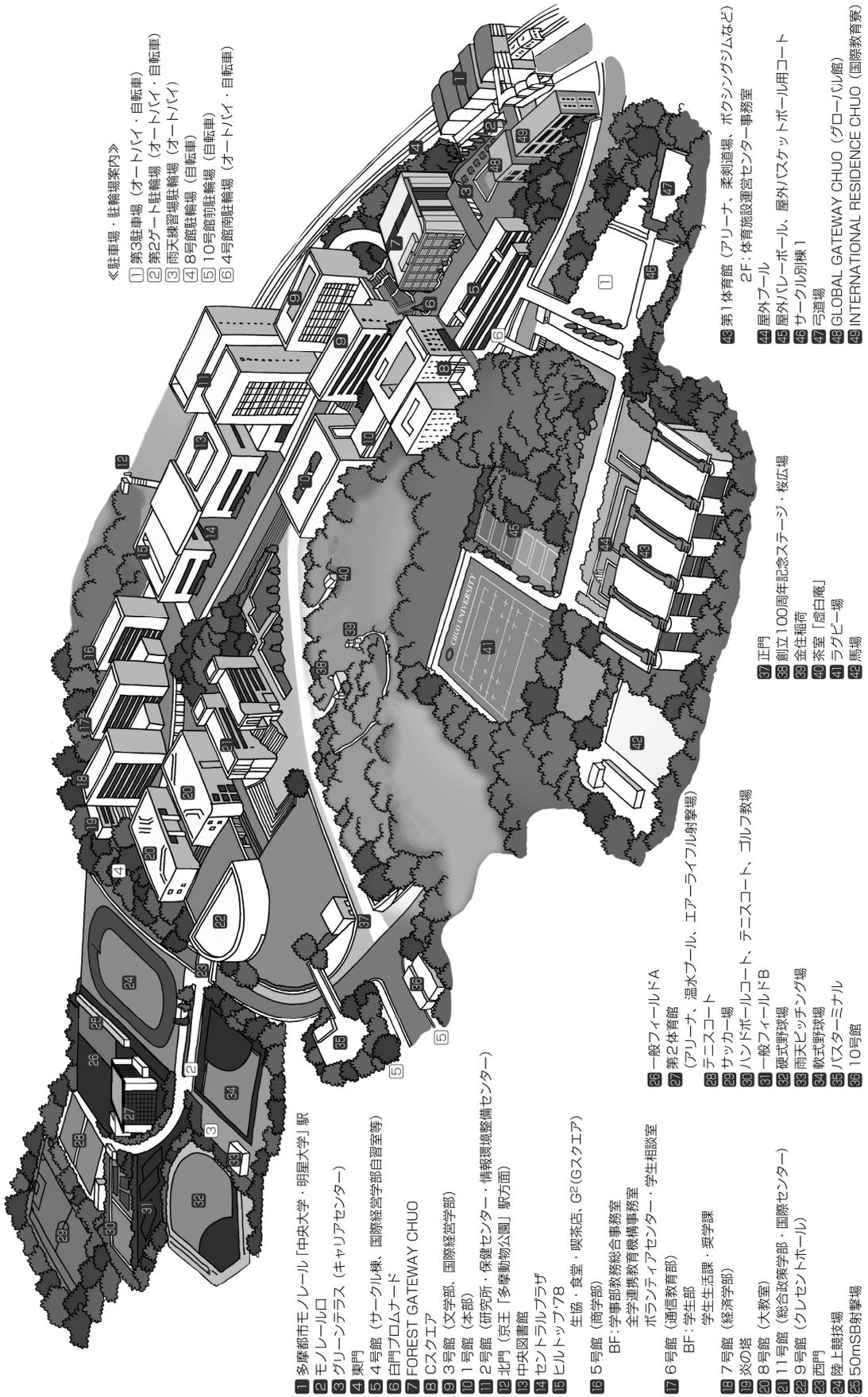
学位授与方針に示す博士後期課程を修了するにあたって備えるべき知識・能力

DP 1	博士前期課程で培った経営学・会計学・商学・経済学・金融学における高度な知識に加えて、より独創性の高い課題（テーマ）を設定し、研究を遂行することができる能力
DP 2	課題を粘り強く追求する問題解決力
DP 3	説得力のある学術論文に仕上げるアカデミック・ライティング能力
DP 4	学会（国際学会を含む）・研究会などで発表するプレゼンテーション能力を基盤として研究を遂行し、著しい成果をあげることができる能力

到達度評価表

		学位授与方針に示す博士前期課程を修了するにあたって備えるべき知識・能力			
		DP 1	DP 2	DP 3	DP 4
博士学位申請論文審査項目	(1) テーマ設定に関して ・問題意識が明確かつ課題設定が合理的で説得力があるか ・問題意識に先進性があるか	○	○		○
	(2) 独創性に関して ・独創性があり、当該分野の学問研究に貢献するか ・先行研究サーベイをふまえた上で独自の知見を加えているか	○			○
	(3) 論理性に関して ・考察の展開が論理的で説得力があるか ・論文全体の論理構成に優れ、明確な結論へと導かれているか	○		○	
	(4) 研究方法の適切性に関して ・研究目的を達成するためにふさわしい研究方法が用いられているか ・必要な倫理的配慮が行われているか	○	○		
	(5) 論文の形式に関して ・用語や文体、図表や注記の表現、参考文献・資料等の引用方法は適切か ・著作物として高い水準にあるか	○		○	
最終試験審査項目	(1) 博士学位申請論文に関連する知識の有無とその水準	○		○	
	(2) 商学各分野に関連する高度な学識の有無とその水準	○			
	(3) 自身の研究に関する学問的意義の認識とその程度	○	○		
	(4) 自身の研究に関する社会的意義の認識とその程度	○	○		
	(5) 試問に対する自身の学説を踏まえた論説の明晰性とその発信力	○		○	○

# 多摩キャンパス案内図



- 《駐車場・駐輪場案内》
- ① 第3駐車場 (オートバイ・自転車)
  - ② 第2ゲート駐輪場 (オートバイ・自転車)
  - ③ 雨天練習場駐輪場 (オートバイ)
  - ④ 8号館駐輪場 (自転車)
  - ⑤ 10号館駐輪場 (自転車)
  - ⑥ 4号館南駐輪場 (オートバイ・自転車)

- 1 多摩都市モノレール「中央大学・明星大学」駅
- 2 モノレール口
- 3 グリーンテラス (キャリアセンター)
- 4 東門
- 5 4号館 (サークル棟、国際経営学部自習室等)
- 6 日門プロムナード
- 7 FOREST GATEWAY CHUO
- 8 3号館 (文学部、国際経営学部)
- 9 1号館 (本部)
- 10 2号館 (研究所・保健センター・情報環境整備センター)
- 11 北門 (京王「多摩動物公園」駅方面)
- 12 中央図書館
- 13 セントラルプラザ
- 14 ヒルトップ78
- 15 生協・食堂・喫茶店、G<sup>2</sup>(Gスクエア)
- 16 5号館 (商学部)
- Bf: 学事部教務総合事務室
- 全学連携教育機構事務室
- ボランティアセンター・学生相談室

- 17 6号館 (通信教育部)
- Bf: 学生部
- 学生生活課・奨学課
- 18 7号館 (経済学部)
- 19 次の日
- 20 8号館 (大教室)
- 21 11号館 (総合政策学部・国際センター)
- 22 9号館 (クレセントホール)
- 23 西門
- 24 陸上競技場
- 25 50mSB射撃場
- 26 一般フィールドA
- 27 第2体育館 (アリーナ、温水プール、エアライフル射撃場)
- 28 テニスコート
- 29 サッカー場
- 30 ハンドボールコート、テニスコート、ゴルフ教場
- 31 一般フィールドB
- 32 硬式野球場
- 33 雨天ピッチング場
- 34 軟式野球場
- 35 バスターミナル
- 36 10号館

- 37 正門
- 38 創立100周年記念ステージ・桜広場
- 39 金住稲荷
- 40 茶室「虚白庵」
- 41 ラグビー場
- 42 馬場

- 43 第1体育館 (アリーナ、柔剣道場、ボクシングジムなど) 2F: 体育施設運営センター事務室
- 44 屋外プール
- 45 屋外ハレーボール、屋外バスケットボール用コート
- 46 サークル別棟 1
- 47 弓道場
- 48 GLOBAL GATEWAY CHUO (グローバル館)
- 49 INTERNATIONAL RESIDENCE CHUO (国際教育寮)

# 緊急時の避難について

災害その他緊急の事態が発生した場合は、次のように行動してください。

- (1) 緊急事態が発生した場合は、すべて大学から緊急放送でお知らせしますので、指示に従って冷静に行動してください。
- (2) 大地震の際の行動マニュアル

## I. 大地震が起きた場合の基本行動

- 地震の主震動は1分～2分程度であるため、落ち着いて行動する。
- 余震があることも頭に入れておく。
- 衣類・持ち物等で頭を覆い、落下物（黒板・モニター・蛍光灯等）や転倒物から身を守る。
- ドア付近の人はドアを開け、出口を確保する。

## II. 避難する場合の基本行動

### 【屋内から屋外への避難】

- ① 出口に殺到しないで整然と避難する。
- ② 身体障害者や負傷者がいる場合は、周りの学生とサポートをする。
- ③ 停電した場合、誘導灯を目印に避難する。
- ④ 避難には、必ず階段を使用する。その際には、姿勢を低く保つ。
- ⑤ ドアを開放したまま避難する。ただし、火災が発生し消火不能の場合はドアを閉めて避難する。
- ⑥ 煙が発生したら煙を吸わないよう、ハンカチ等を口と鼻にあて、姿勢を低くして避難する。

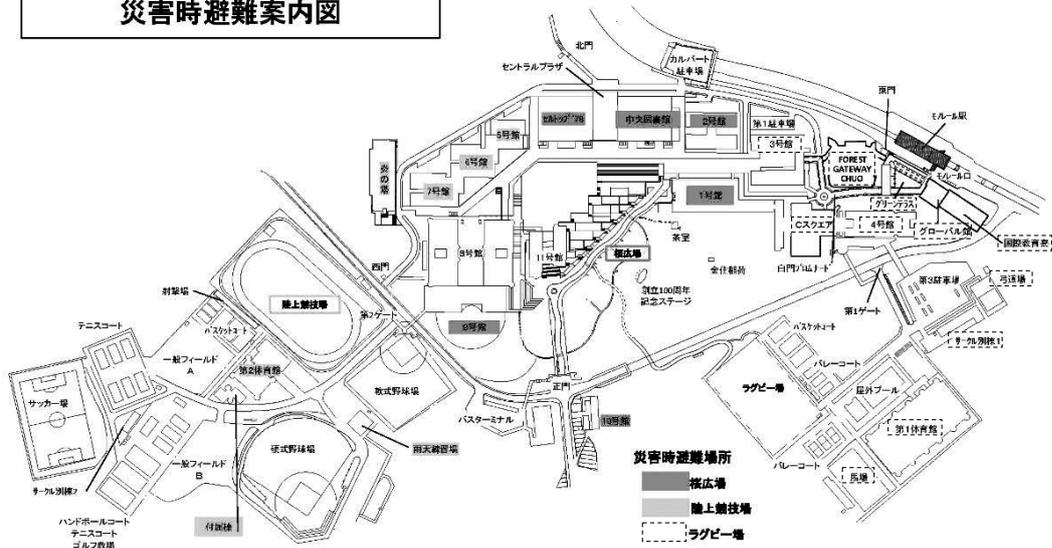
### 【屋外から避難場所への避難】

- ① 衣類や持ち物で頭を覆い、落下物から身を守る。
- ② 窓ガラス・外壁・看板等の落下物に注意する。
- ③ 地面の亀裂や陥没、隆起に注意する。

## 多摩キャンパス

避難場所	号館・棟
桜広場	1号館、2号館、中央図書館、8号館～11号館、ヒルトップ'78
ラグビー場	3号館、4号館、第1体育館、サークル棟別棟(1)、弓道場、馬場、グリーンテラス、Cスクエア、グローバル館、国際教育寮、FOREST GATEWAY CHUO
陸上競技場	5～7号館、第2体育館、サークル棟別棟(2)(3)、炎の塔

中央大学多摩キャンパス案内図  
災害時避難案内図



※上記内容はCplusにも掲載しています。内容が変更となる場合がありますので適宜ご確認ください。

## 茗荷谷キャンパス

地震等の災害により停電が発生し、帰宅困難なケースの構内一時待機場所は以下となります。

1 階：エントランスホール・Myogadani Student Hub

B1階：学生食堂・購買

※緊急放送でお知らせしますので、その指示に従ってください。

---

2024年3月

【中央大学 大学院事務室】

経済学・商学・文学・総合政策研究科（多摩キャンパス）

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

TEL. 042-674-2613

法学研究科（茗荷谷キャンパス）

〒112-8631 東京都文京区大塚1-4-1

TEL. 03-5978-4143

---

CHUO UNIVERSITY

GRADUATE SCHOOLS

*Courses catalog & Programs of  
study*

2024-2025

Commerce